



日本航空大学校

2025

SCHOOL GUIDE BOOK



Leap into the world

JAPAN AVIATION COLLEGE

Pilot Course
Total Mobility Engineering Course
Cabin Attendant Ground Staff Course
Total Mobility Technology Course



TOKYO OME



JAPAN AVIATION COLLEGE
TOKYO OME
2025
CONTENTS

- 1 世界に雄飛
- 3 特別寄稿
- 5 トータルモビリティ元年！新しいステージへ
- 7 人間力を育む。
- 9 本校の特徴／沿革
- 11 就職の強さにはワケがある。
- 13 航空業界の仕事ガイド
- 15 内定者／就職企業
- 19 コラム：変わりゆく、パイロットの働き方。
- 20 操縦科(4年制 / 2年制)
- 31 コラム：DX教育をスタートします。
- 32 トータルモビリティ工学科(4年制)
- 41 特集：ドローンの未来
- 43 コラム：夢を叶えるマインドを磨く。
- 44 キャビンアテンダント・グラウンドスタッフ科(2年制 / 3年制)
- 53 コラム：ものづくりを支える心。
- 54 トータルモビリティ技術科(2年制)
- 63 設備紹介
- 65 キャンパス／学生の日
- 67 日本、世界から集まる学生たち
- 69 学費サポート
- 70 オープンキャンパス



学校法人 日本航空学園
理事長

梅澤 重雄



学校法人 日本航空学園
日本航空大学校
東京青梅キャンパス
学長

浅川 正人

世界に 雄飛



本学園は、日本最初の国際空港である羽田空港が昭和6年にオープンしたその翌年、昭和7年に官立乗員養成所（航空整備士の陸海軍委託要請機関）としてスタートし92年、わが国最古・最大の航空学校です。戦後、高等学校も併設され、航空科・普通科の両翼を有するまでに発展しました。本校の生徒達がしっかりした人生観、世界観、価値観という根を持ち、片方に感謝と喜び、もう片方に想像と創造という両方の翼を大きく広げ、時には痛みを伴う愛を知り、感動を覚え、与えられた人生の複雑さを受け入れ、耐え、理解し、私達の故郷である地球を愛し、それぞれの国で平和の担い手として活躍できる精神と技術を習得することを目標に教育を行っています。

航空機の安全運航は、特に愛機心が必要であり、この愛機心は、愛社心、愛国心から発生するものです。それぞれの国への感謝と誇りこそ、私達の生きる喜びであり、大きなエネルギーとなります。この思想を基盤として本校で学び、人と人とのコミュニケーションを体得することにより、目標を実現させます。

本学園ならではの伝統と経験に基づく教育指導を受け、世界に雄飛してください。



全日本空輸株式会社
代表取締役社長

井上 慎一さん

“あなた”という新しい風を、
航空業界に吹き込んで

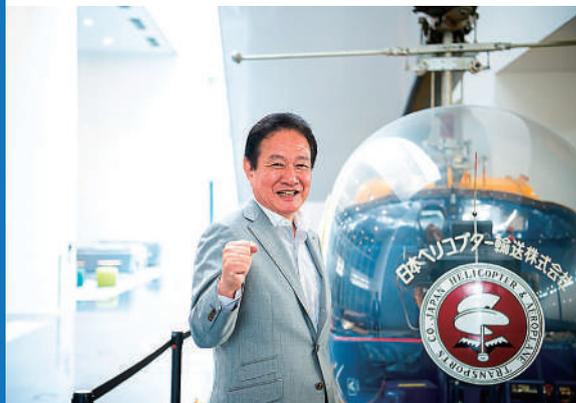
航空業界を目指す学生の皆さん、こんにちは。ANA代表取締役社長の井上です。

現在、航空業界は、コロナという暗く長いトンネルから脱出し、急速に回復の道をたどっています。当社におきましても、2023年度の決算にて過去最高益を記録し、ANAグループの更なる成長に向けて、歩みを進めているところです。

この数年を振り返り、改めて感じている事があります。それは、「旅(移動)が人生を豊かにする」ということです。見知らぬ所に行って五感を使って楽しむ、新しい人と出会う、リアルな経験が、人生をより豊かにします。世界の人々がつながり、幸せな世界を生み出すことが、私たち航空業界の使命であり、喜びです。皆さんとも是非この想いを共有し、航空業界の明るい未来を一緒に作るために志高く学生生活に取り組んでいただきたいと思います。

そうした航空業界を持続的に発展させていくためには、安全運航を第一に、さらなる新しい風を吹き込むことが大切だと考えています。お客様や社会をもっとワクワクさせ、日本と世界に貢献する。そのためにもこれまで以上に多様な人材が強みを発揮し、変革を推進できる環境を整える必要があります。ANAグループでも、「人材」を重要課題とし、全グループ社員がいきいきと働いて強みを発揮できる、全員活躍の経営を目指しています。

ANAグループの各社では、「日本航空学園建学の精神」の学び舎で勉学に努めてきた多くの卒業生が活躍しています。その一人ひとりが、学園で培われた基礎的な知識とともに、豊かで優れた人間力をもって新しい風を吹き込んでくれました。皆さんも是非自分の個性を活かし、一人ひとりが新しい風を航空業界に吹かせるんだという強い意気込みをもって、これからの学園生活を存分に楽しんでください。ANAグループは、これからも世界中の人々を笑顔にし、応援し続けるエアラインでありたいと考えています。その実現に向けて、いつの日か皆さんと一緒に歩んでいけることを期待して、私からのエールにかえさせていただきます。





IHI

株式会社 IHI 瑞穂工場
工場長

保坂知洋さん

働くことの本質は、「幸せ」に貢献し、「幸せ」を掴むこと

日本航空学園で学びの扉を開かれる皆さん、こんにちは。

株式会社 IHI 瑞穂工場の保坂と申します。私は三重県鈴鹿市に生まれ、鈴鹿工業高等専門学校を卒業し、1991年に当時の石川島播磨重工業に入社し、大型船舶用エンジンに長く携わりました。その後、2019年に瑞穂工場に赴任し、現在は工場長の役割を担っております。

IHI 瑞穂工場は1970年に事業認可され、以来多くの先輩方から技術・技能そして事業を継承し今に至ります。現在の瑞穂工場はIHIの航空宇宙防衛事業領域ライフサイクルソリューションセンターに属しており、防衛省様向けエンジンとその他機器の整備や新製組立、民間航空機向けの新製エンジンモジュール組立や部品修理、ロケットのターボポンプ組立と、非常に多岐にわたる製造・整備を行っております。さらには材料試験や要素試験などを行う部署もあり、こうした多くの製品と事業を担いながら、日本そして世界のお客様に製品とサービスを提供しています。

ここで皆さんに問います。

「なぜ、何のために仕事をするのですか?」

私は、「幸せ」になるために仕事をするのだと思っています。「幸せ」の形は人それぞれです。「自身の成長」、「家族との時間」、もしかすると「いい車」を持つことかもしれません。ひとつだけでもないでしょう。

このいろいろな「幸せ」を支えるのが「お客様の満足」と「利益」です。それを獲得するために「品質」「コスト」「納期」が工場として求められ、私たちもそれを追及していくのです。もちろん「安全」が全ての土台であります。従業員の「安全」「安心」なくして、お客様に「満足」をお届けすることはできません。工場長としての私の役割は「みんなの幸せ」の実現です。そのために工場全体でも取り組みを続けています。

瑞穂工場は東京都西多摩郡にあり、青梅キャンパスとはご近所です。多くの日本航空学園卒業生がさまざまな分野で多種多様な役割を担い、それぞれの「幸せ」に向かって大いに活躍して頂いています。先ずは見学でも実習でも大歓迎です。活躍している先輩たちを見て、話を聞いて、そして一緒に「幸せ」を体感して下さい。ご安全に!



2025年

トータルモビリティ元年!

新しいステージへ

空を飛び

未来のモビリティの世界の扉を開く

君たちが必要だ!

未来のモビリティ世界では、車は空を飛び、船は太陽エネルギーで航海し、旅客機が超音速で成層圏を突破。人類は宇宙に翔び月面でロボットと生活を始める。

そんな未来の技術を支えていくのは、このパンフレットを読んでいる君たちの世代なのです。

宇宙へ翔ぶ

君をワクワクする未来へと招待します。

ロケット・飛行機・ヘリ・空飛ぶクルマ・ドローン。

自動車・バイク・鉄道・船・重機。

ここは乗り物好きにとって、まるで学びのテーマパークです。

日本航空学園で仲間たちと思いっきり未来を描いてみましょう。



ility 2025

海を超え

「航空工学科」は

NEW

トータルモビリティ工学科に変わります

→32ページ

「航空整備技術科」は

NEW

トータルモビリティ技術科に変わります

→54ページ



人間力を育む。



日本航空大学校では「人間教育」を重視しています。

学力や技術力だけではなく、道徳観、倫理観を身につける「人間教育」を重視。「自由と規律」の人間教育と航空技術教育を通して感性と知性を磨き、社会に役立つ人財を育成します。全学科のカリキュラムに道徳教育の授業を設け、理事長や学長が学生に対し、直接指導しています。こうした人財育成への取り組みに、多くの企業から高い評価を頂き、全国から毎年多くの求人を頂いています。

航空機の安全運航のために 欠かせないCRM活動。 学科を横断して学ぶのが 本校の実力!!

CRM(Crew Resource Management)とは、安全で効率的な運航を達成するために、すべての利用可能な人的リソース(航空機乗組員、客室乗務員、運航管理者、整備士、航空管制官等)、ハードウェア及び情報を効果的に活用するこ



とを言います。航空機事故原因の5割以上がヒューマンエラーによるものとされており、未然に事故を防ぐためには、個々のスキルアップに加え、適切なコミュニケーションやチームワークが欠かせません。

本校では、世界中の航空会社で

重要視されるCRM訓練にも注力した教育を行っています。単一学科ではなく、航空業界の様々な職種を目指すための各学科が一同に学ぶ環境だからこそ可能な「学科の枠を超えたCRM訓練」は、他には真似できない本校の特長と言えるでしょう。

最高の現場で身につくものは多い。ともに働くスタッフたちはもちろん、お客様から学ぶことで一歩ずつ成長すると感じる



本物のサービスを間近で見る貴重な体験

日本航空大学校は加賀屋と業務提携をしています。

日本を代表する旅館から、おもてなしの真髓を。

「真似・慣れ・己」で身につける、相手のニーズを汲み取る力。

加賀屋といえば、言わずと知れた日本を代表する旅館。その超一流のおもてなしは時代を超えて多くの人を惹きつけ、最近では震災時対応の素晴らしさでも大きな話題を呼びました。日本航空大学校は2023

年に加賀屋との業務提携を結び、接客アルバイトの経験を通して学生がおもてなしを学べるよう取り組みを始めています。実際にアルバイトをした学生に、加賀屋で学んだことについて取材しました。（※震災による休業に伴い、アルバイトも一時休止中）

何気ない会話や行動から先回りしてニーズに気づく

「授業で学んだおもてなしを、実践を通して身につけられる。しかも加賀屋でこのチャンスは逃すまいと思いました」。そう話すのは、キャビンアテンダント・グランドスタッフ科2年生の竹岡あすかさん。休業前は週に3～4日シフトに入り、レストランで給仕のアルバイトをしていました。

「地元でも飲食店のアルバイトをしたことがあったんです。でも、高度な接客は必要なく、敬語も身につかずで(笑)。加賀屋では敬語はもちろん、外国のお客様がいらっしゃったら英語や中国語でご案内する機会もありました。自分の語学力で、お客様の過ごしやすさに貢献できた実

感があるととても嬉しかったです」。

加賀屋が大切にしているのは、お客様の何気ない会話や行動からさまざまなニーズに気づき、お客様が口に出される前に自ら行動に移すこと。そこにマニュアルは存在せず、誰もが実践の中で身につけるしかありません。まずは先輩や同僚の良いところを真似て、それが習慣になるまで続け、最後にアレンジを加えて自分



取材当日も世界からのお客様で賑わう加賀屋

のものにする。そのプロセスを加賀屋では「真似・慣れ・己」というそうです。「アルバイトでも、礼儀正しく気持ちの良いコミュニケーションを取りつつ、ベストタイミングを見計らってお料理やお茶をお出しする場面や、お困りのことはないかと常にご様子を見ながら動く時には先回りする力を求められました。いつも頭がフル回転でした」。

アルバイトで自信が付き、初対面の人との会話も緊張しなくなったという竹岡さん。日本航空大学校では加賀屋での貴重な学びを受け継ぎ、夢を叶える力としながら、日本中の皆さまとともに加賀屋の営業再開を心待ちにしています。

SPECIAL MESSAGE

加賀屋での体験を今後の人生に役立ててほしい。

株式会社加賀屋
経営管理本部
人事部 人事課

奥田健裕 氏



加賀屋には幅広い年代や国籍のお客様がご来館されます。ニーズは千差万別で、マニュアル通りに接客していてもご満足はいただけません。そこで大切になるのが、先代女将の教えである「笑顔で気働き」。気働きというのは、その場に応じて機転を利かせてお客様のニーズを先読みし、行動に移すということです。航空ビジネスの現場においてもこの力はきっと役に立つと思います。

学生の皆さんはコミュニケーション能力が高く、高い目標があるからこそ目の前のことに一生懸命取り組んでおられるように感じます。地元が大変なときだからこそ、皆さんが力強く夢を叶えていく姿が復興への希望になります。そこに加賀屋での経験を活かしていただけるなら、これほど嬉しいことはありません。



就職希望者全員が就職内定を達成！ 抜群の就職実績！

- ※2023年3月卒業生就職率100%
(就職希望者165名中165名)
- ※操縦科は最終ライセンス取得時期と公募が不定期のため除外

開校以来
20年連続
就職内定率
100%



大手航空会社・大手重工企業が学内で企業説明会を実施！

航空業界を代表する企業が来校やオンラインで年間約70社、企業説明会を実施しています。将来へのモチベーションを高めます。



Realize your dreams!

夢をカタチにしよう！



最先端技術のCATIAを多数保有！

航空業界のスタンダードである三次元CADシステム「CATIA」を多数保有し、設計技術者を養成します。



学内で就職試験を受けられる！

企業によっては学内で就職試験を実施しています。いつもの校舎で面接試験・筆記試験を受けることができるのでリラックスして臨めます。



全国で唯一、学内で 大型機の実習ができる!

本校は機体格納庫や実習場など充実した設備と広大なキャンパスを有しており、隣接したのと里山空港と滑走路を共有しています。国産大型機YS-11や大型ヘリS76、小型ヘリベル206Bなどを保有しているため、全国で唯一、学内での大型機の実習も行われています。



資格に強い! 国土交通大臣 指定航空従事者養成施設

国土交通大臣指定航空従事者養成施設なので、在学中に国家資格である一等航空運航整備士の資格取得が可能です。また、社会で役立つ様々な資格の取得にも対応しています。



語学に強い!

航空業界では英語は必須です。日本航空大学校では、ネイティブ教員による英語の授業や、TOEIC対策、海外留学制度(キャビンアテンダント・グラウンドスタッフ科)など、ハイレベルな英語力の修得を目指します。

日本航空学園 92年の歩み

昭和 7年 10月	財団法人山梨在郷軍人航空研究会 日本航空学校航空発動機練習所発足 会長に梅沢義三就任
昭和 14年 7月	山梨航空技術学校 設立認可(山梨県)
昭和 17年 1月	山梨航空機関学校と改称
昭和 39年 6月	学校法人 日本航空学園 日本航空工業高等学校と改称
昭和 43年 7月	航空機関科を航空整備科と改称
昭和 45年 10月	日本航空専門学校設置認可(各種学校)
昭和 49年 1月	日本航空専門学校を日本航空大学校と改称
昭和 51年 5月	日本航空大学校、専修学校専門課程認可
昭和 54年 8月	日本航空工業高等学校を 日本航空高等学校と改称
昭和 63年 4月	日本航空学園千歳校開校
平成 4年 4月	日本航空高等学校普通科男女共学となる
平成 5年 4月	日本航空学園千歳校が運輸省航空局 航空整備経歴認定施設となる
平成 6年 4月	日本航空学園千歳校を 日本航空専門学校と改称
平成 7年 9月	白老滑空場開設 日本航空専門学校が労働省技能講習 指定教習機関となる
平成 10年 4月	日本航空専門学校が郵政省無線従事者 養成施設となる
平成 11年 3月	日本航空高等学校通信制課程が認可
平成 11年 3月	日本航空専門学校が運輸大臣指定 航空従事者養成施設となる
平成 15年 4月	日本航空大学校を石川県に開校 日本航空第二高等学校を石川県に開校 日本自動車専門学校を山梨県に開校 白老町に日本航空専門学校白老校開校
平成 17年 2月	日本航空大学校が国土交通大臣指定 航空機整備訓練課程となる
平成 17年 4月	日本自動車専門学校を 日本航空総合専門学校と改称
平成 18年 4月	日本航空第二高等学校を 日本航空高等学校石川と改称
平成 22年 3月	日本航空大学校が国土交通大臣指定 航空従事者養成施設となる
平成 28年 2月	日本航空大学校航空工学科が 職業実践専門課程に認定
令和 3年 4月	日本航空専門学校を 日本航空大学校北海道と改称

就職内定率

100

公示空港サイドにある日本で唯一最大の航空総合教育機関

就職の強さには ワケがある。



クラス担任制

本校ではクラス担任制を採用しています。毎朝授業の前にホームルームを行い、授業スケジュールや学生の様子などを担任が確認。また、悩みや質問のある学生に対しては社会経験豊富な担任が親身になって相談に乗るなど、一人ひとりにきめ細やかなサポートをしています。



人間教育

学力や技術力だけではなく、道徳観、倫理観を身につける「人間教育」を重視。こうした人財育成への取り組みに、多くの企業から高い評価を頂き、全国から毎年多くの求人を頂いています。



徹底した面接指導

各学科教員が学生一人ひとりに直接、面接指導します。面接での受け答えは勿論、立ち振る舞いや表情まで細かく指導します。また履歴書についても書き方から添削まできめ細かくサポートします。さらにキャビンアテンダント・グランドスタッフ科では、各エアラインに合わせたメイクや服装の指導、英語での履歴書の作成指導なども行っています。



専任の就職担当

航空業界の動向に詳しい就職担当の教員が、学生の面接指導から企業人事担当者との調整までを専任で担当。学生の希望進路を最大限に考え、一人ひとりに合わせた手厚い就職指導を、クラス担任と連携して行っています。



学内で就職試験を実施

毎年、数多くの企業を本校に招いて企業説明会を実施しています。企業によっては就職希望者に対し、そのまま学内で就職試験も実施しています。いつもの校舎で面接試験・筆記試験を受けることができるのでリラックスして臨めます。



0%

抜群の就職実績!

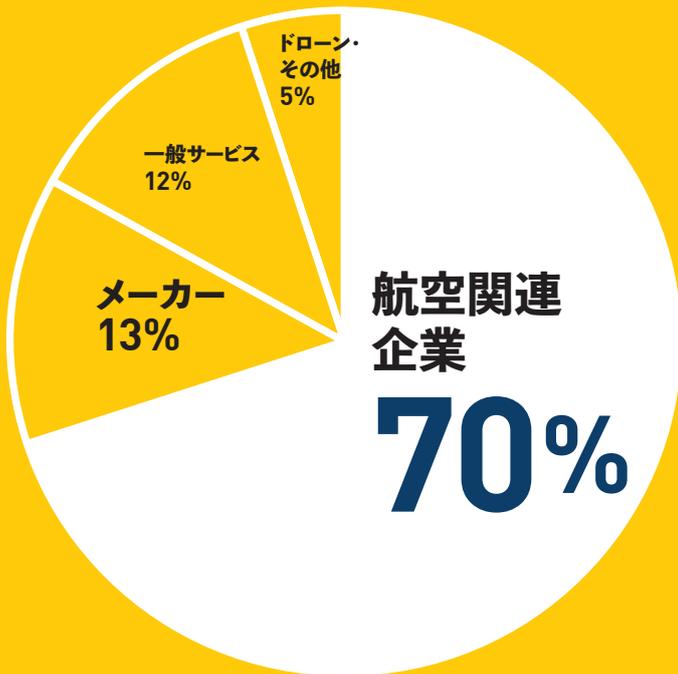
就職希望者全員が就職内定を達成しました。

【就職希望者165名中165名】

本校は開校以来、毎年就職率100%を達成しています。

※操縦科は最終ライセンス取得時期と公募が不定期の為除く

就職内定者の約7割が、 航空関連企業へ就職



約7割が 第一希望の 企業へ就職



日本航空学園全体では92年の歴史があり、航空業界へ就職した卒業生は4万人以上です。卒業生が大手企業で活躍している実績があるため、エアラインや大手重工業、メーカーなど多くの企業から本校指定で採用枠を頂いています。そのため学生の約7割が第一志望の企業に就職しています。

参加企業は 【2023年実施】 約90社

キャンパス内で企業説明会を開催

日本航空大学校石川では企業の方々をキャンパス内に招き毎年企業説明会を開催。参加いただく企業は、大手エアラインから新興エアライン、そして大手重工業各社と航空業界を代表する企業ばかり。学生達は業務内容や求める人物像といった話を聞き、将来へのイメージを膨らませモチベーションを高めます。

4大重工業

- 三菱重工業グループ
- IHIグループ
- 川崎重工業グループ
- SUBARU(富士重工業)グループ
- JALグループ / ANAグループ
- 独立系エアライン / 航空機使用事業
- 航空 / 空港業務関連会社
- その他(建設機械や地元企業など)



CA合格率 日本No.1

CA・GSを目指すキャビンアテンダント・グランドスタッフ科は学科開設以来、12年連続で就職率100%を達成し、客室乗務員(CA)希望者合格率は98%と日本一を誇ります。ANAやJALだけではなく、ジェットスター・ジャパンなどのLCCや外資系エアラインにも、多くのCAを輩出しています。

航空業界の仕事ガイド

様々な人々が働く航空業界。旅客機やヘリコプターなどの研究・開発・製造をはじめ、日々の安全な運行のために機体を整備する整備技術者など、専門知識を身に付けた、高いスキルを持つ人材が求められています。



客室乗務員 キャビンアテンダント・グランドスタッフ科(44ページ)

乗客が機内で快適に過ごすためのサービスを提供する「接客」と、乗客の安全を守る「保安要員」の2つの役割を持つ客室乗務員。緊急時には高度な適応能力が求められる仕事です。



グランドスタッフ

キャビンアテンダント・グランドスタッフ科(44ページ)

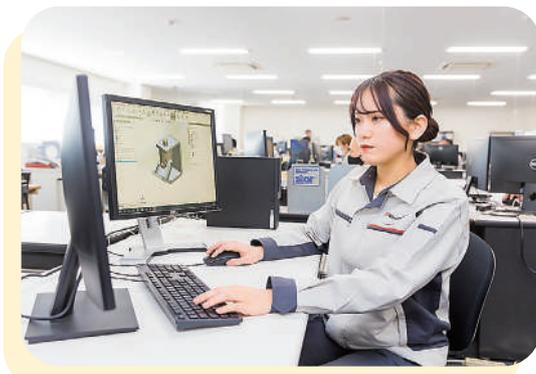
空港での接客業務を担い、飛行機の正確で安全な運行を支える仕事です。荷物の受託、搭乗者確認などの業務だけでなく、空港案内やクレーム対応など、業務は多岐に渡ります。



ラウンジレセプション

キャビンアテンダント・グランドスタッフ科(44ページ)

ラウンジへの入室手続きや旅客の呼び出し、出発便の搭乗アナウンスなどが主な業務です。利用者は老若男女、国籍も様々なため、接客時には語学力、対応力の高さを求められます。



航空機・ドローン設計エンジニア

トータルモビリティ工学科(32ページ)

航空機の構造設計を担当し、飛行の安全を守る仕事です。機体の胴体・翼・主脚構造、内装、配線、CPU・回路基盤など、様々な部品や組立品の設計強度などの解析を行います。



ディスパッチャー

トータルモビリティ工学科(32ページ)

航空機が安全に目的地へたどり着けるように、気象情報や機体の状態、搭載貨物の重量などから飛行プランを作る仕事です。フライト中は地上から無線で機長のサポートを行います。



ヘリコプター整備士

ヘリコプターの安全運行を支える整備・点検・修理のスペシャリストです。また、物資輸送業務では、パイロットとともに機体に乗込み荷物を誘導する役割を担っています。



ドック整備(航空整備士)

空港内に設置された航空機の格納庫内で定期的に行われる保守整備・点検業務がドック整備の仕事です。エンジン、車輪、コックピット内などを構成する部品すべての点検・整備を行います。



ショップ整備(航空整備士)

航空機の頭脳部分であるコンピューターやエンジンの整備・点検業務を行う仕事です。ショップ整備は高い専門知識と技術を備えた上位資格を保有する航空整備士のみが行います。



ライン整備(航空整備士)

フライト毎に機体の点検や整備を行うことが主な業務です。航空機が駐機場場に到着してから出発するまでの短時間に行うため、正確かつ迅速な作業が求められます。



航空機製造技術者(内装)

トータルモビリティ技術科(54ページ)

シート、ギャレー(厨房設備)など内装の製造を行います。また、航空機の部品の製造や製品の組み立ての方法、手順などを計画して作業手順書を作成します。



航空機製造技術者(機体)

トータルモビリティ技術科(54ページ)

主翼、中央翼、扉、ボデー用素材、タイヤ、など航空機体を構成する様々な要素や部品の組立、生産工法・手順の設定、作業手順書の作成などを行う仕事です。



グラウンドハンドリング

主に空港の駐機スポットで航空機の誘導などを担当する仕事です。また、航空貨物や旅客手荷物、機内食の運搬、給油など、航空機の離発着時には様々な地上支援も行います。



パイロット 操縦科(20ページ)

旅客機や貨物機を操縦し、人や貨物を目的地まで安全に確実に届ける役割を担う責任重大な仕事です。厳しい身体検査や訓練をクリアした人だけが就くことができます。



NISSAN
MOTOR CORPORATION

日産自動車株式会社

家近 侑希さん

2023年度 トータルモビリティ工学科 卒業生
岡山県立岡山朝日高等学校 出身

2023年
合格

**安全で乗り心地の良い、
自動車開発を実現させたい。**

高校在学中に参加したオープンキャンパスでCATIAに触れる機会があり、飛行機の設計に興味を持ちました。入学後はドライブが趣味になったこともあり、自動車工学の授業や自動車ゼミを通して徐々に自動車業界への就職も考えるようになりました。トータルモビリティ工学科は学ぶ時間が4年間あるので、将来についてじっくり考える時間に恵まれ、自分を見つめる良い機会にもなったと思います。就活では、各業界で活躍する先輩方から直接アドバイスを伺う機会も多く、必要なスキルや心構えなど余裕を持って準備をすることができました。ドライブを楽しんでいると車の必要性や大切さに気づかれます。将来は、本校で学んだ流体力学やプログラミングを活かして環境に優しく安全で乗り心地の良い自動車の開発を実現させたいと思っています。

夢に向かって、新たな旅路へ

ANA

全日本空輸株式会社

大井コリンマイケルさん

2023年度 キャビンアテンダント・グラウンドスタッフ科 卒業生
北陸学院高等学校 出身

2023年
合格

**私の夢は「世界中の子供たちに
夢を与えられるCAになる」こと！**

日本航空大学のオープンキャンパスに参加した時に「この学校に入れば絶対CAになれる!」と確信したことが入学のきっかけです。私には「世界中の子供たちに夢を与えられるCAになりたい」という夢があります。その夢を実現させるために最短で近づけるルートを探し、この学校に辿り着きました。就職活動の時期は、同期の仲間たちと様々な情報交換をすることで心に余裕を持って面接に挑むことができました。私の良さを前面に出せるように面接時の指導を熱心にしてくださった先生方や日々の面接練習に付き合ってくれた仲間たちのおかげだと思います。内定の電話を受けた時、自分のことのように喜んでくれた友達との固い握手は今でも忘れられない大切な思い出です。





ヤマハ発動機株式会社

中村 恭大さん

2023年度 トータルモビリティ技術科 卒業生
日本航空高等学校石川 出身

2023年
合格

同じ業界を目指す同期は 最高の仲間であり良きライバル。

私が航空整備技術科を選んだ理由は、海外留学をした際、早く職に就きグローバルに活躍したいと思ったからです。私のクラスは少人数だった為、最先端で活躍されて来た先生方と接する時間が多く様々な技術や知識を学ぶことが出来ました。学校で開催された企業説明会の中で、私は海外で活躍がで学んだ知識を活かせるヤマハ発動機に出会い入社を決意しました。これからは後輩が後を追いたいと思えるような人材になり、私の夢をヤマハ発動機で実現させて行きたいです。



大学校の特徴

操縦科

トータルモビリティ工学科

私たちの未来が今、はじまる!



ANAエアポートサービス
株式会社

土屋 凜さん

2023年度 キャビンアテンダント・グランドスタッフ科 卒業生
静岡県立浜松湖南高校 出身

2023年
合格

幼い頃からの憧れの空の舞台へと 導いてくれると直感したあの日。

私にとって「空港」という場所は、世界各国・日本各地から訪れた人々が行き交う非日常的でとても特別なものでした。そしていつしか、世界をつなぐ航空業界やそこでキリッとした制服に身を包むグランドスタッフになることが私の目標となっていました。日本航空大学校の存在を知った時、憧れの空の舞台へと導いてくれると直感し入学を決意しました。GSになるために必要なカリキュラムが充実しているところ、そして実習や先生と学生の距離が近く質問や相談が頻繁にできることはこの学校の最大の強みだと思います。そのおかげで就活時には自信を持って面接試験に挑むことができ、夢へのスタートを切ることができたと思います。同じ夢を追いかける仲間との寮生活で培ったチームワーク力を活かし、お客様に最高のおもてなしをお届けしたいと考えています。



キャビンアテンダント・グランドスタッフ科

トータルモビリティ技術科

オープンキャンパス

Employment

「なんでもやります自分から」
 恩師から教えていただいた言葉から
 自ら考え行動できる自分に
 成長できました。

宮田先生の大切にされている「なんでもやります、自分から。」という言葉が私を成長させるきっかけとなりました。学生主体の学校行事でも、お願いされるまで待つのではなく自ら行動することを実践したことで、自分にできることはないかと常に考えるようになりました。客室乗務員としてもこの気持ちを忘れずに行動していきたいと思っています。

日本航空株式会社 内定
 [客室乗務員]

住 晴菜乃さん

2023年度
 キャビンアテンダント・グランドスタッフ科 卒業生
 岐阜県立斐太高等学校 出身



仲間と協力し合うことの大切さを
 学んだ寮生活。チームワークが求められる
 整備士に必要なコミュニケーション能力が
 身につきました。

日本航空高等学校の最大の魅力は実機を「見て、触れて、学べる」ことだと思います。そして、同じ志を持った仲間との寮生活で協調性やコミュニケーションの大切さを学びました。整備士はチームでの作業が多いので、この学校で培った人間力を生かしプロフェッショナルとしてさらなる高みを目指して邁進していきたいと思っています。

ANA
ANAベースメンテナンステクニクス株式会社 内定
 [固定翼整備士]

藤木 信徳さん

2023年度 航空整備科 卒業生
 福岡県立福岡工業高等学校 出身



過去5年の就職先

驚異の就職先。日本を代表する大企業をはじめ、希望する企業に多数就職！



エアライン

【JAL 関係・関連】

- 日本航空(株)
- (株)JALエンジニアリング
- (株)ジェイエア
- 日本トランスオーシャン航空(株)
- 日本エアコミューター(株)
- (株)JAL CAE FLIGHT TRAINING
- (株)JALスカイ
- JALスカイエアポート沖縄(株)
- (株)JALスカイ金沢
- (株)JALスカイ福岡
- (株)JALグランドサービス
- (株)JALスカイ大阪
- (株)JALカーゴサービス

【ANA 関係・関連】

- 全日本空輸(株)
- ANAウィングス(株)
- ANAラインメンテナンステクニクス(株)
- ANAベースメンテナンステクニクス(株)
- ANAエンジントクニクス(株)
- ANAコンポーネントテクニクス(株)
- (株)ANA Cargo
- ANAエアロサプライシステム(株)
- MRO Japan(株)
- ANA成田エアポートサービス(株)
- ANAエアポートサービス(株)
- ANAスカイビルサービス(株)
- ANA新千歳空港(株)
- ANA関西空港(株)
- ANA大阪空港(株)
- ANA福岡空港(株)
- ANA沖縄空港(株)
- ANA中部空港(株)
- (株)ANAエアサービス松山
- ANAインターコンチネンタル万座ビーチリゾート
- ANAクラウンプラザホテル松山

【独立系エアライン・航空機使用事業】

- (株)フジドリームエアラインズ
- ジェットスター・ジャパン(株)
- スカイマーク(株)
- (株)ソラシドエア
- Peach Aviation(株)
- スプリング・ジャパン(株)
- (株)AIRDO
- アイベックスエアラインズ(株)
- 日本貨物航空(株)
- アシアナ航空(株)
- オリエンタルエアブリッジ(株)
- (株)新中央航空
- 天草エアライン(株)
- (株)ノエビアアビエーション
- 上海吉祥航空(株)
- (株)スターフライヤー

【ヘリコプタ関連】

- エアバス・ヘリコプターズ・ジャパン(株)
- 朝日航洋(株)
- 中日本航空(株)
- 東邦航空(株)
- セントラルヘリコプターサービス(株)
- 小川航空(株)
- (株)ジャネット
- つくば航空(株)

技能実習：電線端末処理



能登での生活を満喫しながら航空工学の基礎から即戦力となる技術まで。夢を叶えるための全てが詰まった充実の4年間でした。

風光明媚な能登での生活を楽しみながら勉学に励むことできるのはこの学校の魅力の一つだと思います。勉強以外にも航空祭などのイベントを通してクラス単位または学年を超えてチームワークの大切さを学んだりできたこともとても良い経験になりました。ここで得たものを社会人生活でも活かしていきたいと思えます。



株式会社IHI
航空・宇宙・防衛事業領域 内定
[技術職]

松崎 太郎さん

2023年度 トータルモビリティ工学科 卒業生
福島県立平工業高等学校 出身



それぞれの考え方も大切にしながらチーム全員の共通認識を持つことが個々の技術力を最大に発揮するために必要であることを学びました。

複数人が関わる「ものづくり」ではチームワークが重要です。学校や寮生活では様々な学生と交流を図ることで、コミュニケーション力が日々磨かれていきます。個々の優れた知識やスキルを最大限に活かすためには、ものづくりを目指す全員が共通認識を持って一丸となり、同じ目標に向かうことが大切だということも学びました。



三菱重工業株式会社 内定
[製造技能職]

天谷 沙璃華さん

2023年度 トータルモビリティ技術科 卒業生
日本航空高等学校石川 出身

【航空・空港業務関係会社】

- 新明和工業(株)
- (株)ENEOSスカイサービス
- (株)ジャムコ
- (株)新潟ジャムコ
- (株)ドリームスカイ名古屋
- (株)ヒラノ・スカイ・サポート
- (株)スカイ・サポート・サービス
- 東京国際エアカーゴターミナル(株)
- 羽田タートルサービス(株)
- スイスポートジャパン(株)
- (株)ACS羽田
- 羽田空港サービスグループ
- CKTS(株)
- (株)FMG
- (株)エスエーエス
- (株)北鉄航空
- フェデラルエクスプレスジャパン合同会社
- 藤倉航装(株)
- 共立航空撮影(株)
- 日本エアロスペース(株)
- 日本空港サービス(株)
- (株)エアトラベル徳島
- 西鉄エアサービス(株)
- 中国上海鉄道局有限公司
- 宮崎交通(株)
- 北陸名鉄開発(株)
- (株)にしがい
- (株)エアロロポインターナショナル
- (株)Kスカイ
- 鈴与エアポートサービス(株)
- 富山地鉄サービス(株)
- 日航関西エアカーゴ・システム(株)
- 広電エアサポート(株)
- (株)一畑トラベルサービス
- アシアナスタッフサービス(株)

重工業

【三菱重工業 関係・関連会社】

- 三菱重工業(株)
- 三菱重工業(株) 名古屋誘導推進システム製作所
- 三菱重工業(株) 名古屋航空宇宙システム製作所
- ダイヤモンドエアサービス(株)
- 三菱電機プラントエンジニアリング(株)
- 三菱プレシジョン(株)
- (株)ワダエンジニアリング
- 和田助人(株)
- (株)第一システムエンジニアリング
- (株)エアロスマート

【IHI(旧石川島播磨重工業)関係・関連会社】

- (株)IHI航空・宇宙・防衛事業領域
- IHI運搬機械(株)
- (株)IHIエアロスペース
- (株)IHIキャスティングス
- ジャパンマリンユナイテッド(株)
- (株)IHI 横浜事業所
- 高嶋技研(株)

【川崎重工業 関係・関連会社】

- 日本飛行機(株)
- 川重冷熱工業(株)
- 川重岐阜エンジニアリング(株)
- 川重ファシリテック(株)
- カワサキロボットサービス(株)
- (株)ケイテック

【SUBARU(富士重工業)関係・関連会社】

- (株)SUBARU 航空宇宙カンパニー

公務員・その他

- 自衛隊
- 警察官
- 航空保安大学校(国家専門職) 航空管制官候補者

その他

- (株)島津トラステック
- ユニカス工業(株)
- 日立建機(株)土浦工場
- 日立建機日本(株)
- 日本キャタピラー合同会社
- 日産自動車(株)
- (株)日産オートモーティブテクノロジー
- ヤマハ発動機(株)
- パーソルR&D(株)
- (株)ハーモ
- (株)Mテック
- KYB(株) 相模工場
- (株)清水設計事務所
- エアロセンス(株)
- ムラタエンジニアリング(株)
- (株)タダノテクノ西日本
- ヤンマーエネルギーシステム(株)
- ヤンマーヘリ&アグリ(株)
- (株)マイナビEdge
- (株)加藤製作所
- (株)エイ・エム・シー
- コベルコ建機日本(株)
- (株)フジマック
- 日本エンジニアリングソリューションズ(株)
- 公益財団法人日本航空教育協会
- 非破壊検査(株)
- (株)カナモト
- エス・イー・シーエレベーター(株)
- (株)タジマモーターコーポレーション
- 合同会社ユー・エス・ジェイ
- (株)プロドローン
- (株)ACSL
- テラドローン(株)
- (株)ROBOTIX JAPAN
- 日本航空企画(株)
- (株)日新
- ドバイ国際博覧会日本館
- (株)JR東日本サービスクリエーション
- (株)ジェイアール東海バスメンテナンス
- (株)アバン
- (株)星野リゾート
- 東京スバル(株)
- (株)グロー(インターナショナルプリスクール)
- (株)知床グランドホテル
- (株)高山グリーンホテル
- (株)豊島屋本店
- (株)共立メンテナンス
- トヨタカローラ千葉(株)
- (株)ネクステージ
- フジタビルメンテナンス(株)
- (株)ZMP
- (株)ニイガタマシンテクノ
- 佐々木造船(株)
- マイクロンメモリジャパン(株)
- (株)HUGE
- 株式会社リンクレア
- Evand株式会社
- 桜坂法律事務所
- 酒井重工業(株)

北陸の企業

- 福井トヨタ自動車(株)
- 石川日産自動車販売(株)
- (株)加賀屋
- 澁谷工業(株)
- シンパパッケージングシステム(株)
- (株)北都鉄工
- (株)テクノマップ
- (株)アイデン
- (株)石川製作所
- コマツカスタマーサポート(株)
- コマツ石川(株)
- (株)スズキ部品富山
- IRいしかわ鉄道(株)
- 大同工業(株)
- ホンザキ北信越(株)
- (株)イービーエム・コーポレーション
- (株)ノトアロイ
- (株)三洋製機

変わりゆく、パイロットの働き方。



ここから10年、激動の時代!? 航空業界の現在と未来を考えてみよう。

みなさんは、「パイロットの2030年問題」という言葉を聞いたことがあるでしょうか。パイロットの高齢化が進み、2030年頃に大量の退職者が発生、下手をすれば飛行機が飛ばなくなる(!?)とされるこの問題。次世代の育成を急がないと、パイロット不足からさまざまな面で生活に影響が出ると言われています。国土交通省

からは、2030年には年間400人のパイロットを採用しないと需要に間に合わないなんて予想も!

もともと、パイロット志願者にとっては「やった!需要が増える!」という嬉しいニュースかもしれませんが。そもそもLCCの登場によってもエアラインパイロットの需要は格段に増えており、国、学校、企業それぞれが



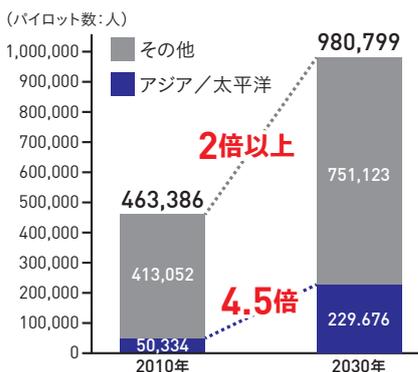
スとなる人間教育や安全教育に引き続き力を入れ、最終的には質の高い機長になっていくことを見据えた育成を行ってきました。機長に求められるのが正しい操縦技術だけではないことは、パイロットを目指す時点で心に刻みたいポイントです。

未来のパイロットには、今までにない能力も期待されます。それは進化するDX技術との共存。既に一定高度以上での自動操縦による運航は当たり前になっていますが、今後はさらに無操縦者航空機も増えていくかもしれません。人と機械が両方進化し、さらなる空の安全とワクワクを実現する。そんな未来を夢見ながら、みなさんはぜひ、操縦技術も人間性も「あの人が安心だ!」と周りから思われる機長を目指していただけたらと思います!

国際的なパイロットの需要見通し

※航空運送事業の用に供する航空機の数が約6.2万機(2010年)から約152万機(2030年)に増加するとの予測に基づき、約15.2万機(2030年)に増加すると推計

国土交通省航空局「我が国における乗員等に係る現状・課題(平成25年11月18日)より
出典:国際民間航空機関(ICAO)「Global and Regional 20-year Forecasts: Pilots・Maintenance Personnel・Air Traffic Controllers」



必要数の充足を目指してパイロット養成期間の短縮や養成校の定員増などの対策を講じてきました。時代はパイロットを求めている。一方で本校としては、「単なる数合わせ」のためのパイロットの養成ではなく、ベ-



Pilot Course

操縦科

4年制 / 2年制

目指す職業

パイロット

**あの日描いた空への夢を
叶える日々が、ここで始まる。**

4年制と2年制の2コースがあり、資格の有無や個々のレベルに合わせた操縦訓練を実施。
パイロットとして必要な知識・技術はもちろん、語学力や一般教養などを身につけ、
国際社会に通用するスペシャリストを養成します。
卒業後はエアラインのほか、空撮・測量などを行う航空機使用事業など、
国内外で活躍の場があります。

Webサイトで詳しく!



Pilot Course

Curriculum

操縦科

【カリキュラム】



**FTD（飛行訓練装置）で
繰り返し訓練を実施。**

国土交通省航空局認定飛行訓練装置で飛行時間に認定されます。安全にあらゆる危険回避や実機で行えない訓練が可能です。

エアライン、物資輸送や 報道用飛行機などで活躍。

操縦科では4年制と2年制の2コースを設け、資格の有無や個々のレベルに合わせた操縦訓練を行い、操縦士として必要な知識・技術を身に付けます。

有資格者採用制度に必要な資格が
在学中に取得可能！

操縦科で目指す 取得資格

- 自家用操縦士飛行機 [陸上単発・多発]
- 事業用操縦士飛行機 [陸上単発・多発]
- 航空無線通信士
- 計器飛行証明
- 航空英語能力証明
- 航空特殊無線技士
- TOEIC

エアラインパイロット

エアラインを始め物資輸送や
報道用飛行機などで活躍



安全に「人」や「物」を運ぶ、定期運送事業の航空機のパイロットがおもな役割です。以前に比べ、学歴や年齢、身体条件などの制限が緩和され、様々な立場の方に、エアラインパイロットになるチャンスが生まれています。パイロット不足の今、航空各社では即戦力となる「有資格者」からの採用を順調に増やしています。

航空機使用事業パイロット

社会的、経済的にもその位置付けが
重要視されつつある分野



エアライン以外の操縦教育や遊覧飛行、チャーター飛行、物資輸送、測量飛行、報道取材飛行などのパイロットです。それぞれの分野において公益的な事業に参加し、社会的、経済的にもその位置付けが重要視されつつある分野です。



実機を使用しての専門教育

本校は、のと里山空港に隣接し、2,000mの滑走路を共有しています。パイパーやセスナ、モーターグライダーなど多数の機体を所有し、座学で学んだことをすぐに実践できます。

個々のレベルに合わせた訓練

操縦教育証明及び事業用操縦士の資格を持つ教員が、個々のレベルに合わせて指導を行うので、確実にステップアップできます。厳しい訓練の中で、使命感を持ったパイロットを目指します。

資格取得で就職に有利

有資格者採用制度に必要な資格が在学中に取得可能なので、就職に有利です。また、4年制コースでは、卒業時に四大卒と同等の「高度専門士」の称号が与えられるので、就職の幅が広がります。

カリキュラム

※カリキュラムは一部抜粋となっております。また、内容が一部変更になる場合もあります。

学科【専門】

- 航空法規
- 航空工学
- 航空気象
- 航法
- 航空管制
- 航空英語
- 航空安全

演習・実習【専門】

- 操縦法

一般教科

- 一般教養
- 道徳訓育
- 英語
- 英会話
- 特別活動

4年制コース

エアラインパイロットに必要な資格（事業用操縦士、計器飛行証明、英語能力証明、航空無線通信士）取得はもとより、国際人として通用する語学力、一般教養、人間性を磨き4年間でプロのパイロットを育成するコースです。

主な就職先

- 日本航空(株)
- ANAウィングス(株)
- オリエンタルエアブリッジ(株)
- スカイマーク(株)
- (株)スターフライヤー
- ジェットスター・ジャパン(株)
- 日本エアコミューター(株)
- (株)フジドリームエアラインズ
- 日本トランスオーシャン航空(株)
- 新中央航空(株)

取得可能資格

- 自家用操縦士飛行機（陸上単発・多発）
- 事業用操縦士飛行機（陸上単発・多発）
- 計器飛行証明
- 航空無線通信士
- 航空特殊無線技士
- 実用英語技能検定
- TOEIC
- 高度専門士

2年制コース

エアラインをはじめ、遊覧飛行・測量・空撮等を行っている航空機使用事業や海上保安庁等の官公庁等のパイロットを目指すため、短期間でプロのライセンスを取得することを目標とするコースです。（自家用操縦士ライセンス既得者向け）

取得可能資格

- 事業用操縦士飛行機（陸上単発・多発）
- 計器飛行証明
- 航空無線通信士
- 航空特殊無線技士
- 実用英語技能検定
- TOEIC



無利子貸与型奨学金 「未来のパイロット」

格安航空会社(LCC)の台頭や航空旅客の増加、また航空機の小型化などにより世界規模でパイロット需要が増していると言われていています。そこで、本校のようなパイロットを養成する民間養成機関は、パイロットを志す学生が経済的負担によりその夢を諦めることのないよう、操縦士育英会を設立し新たな奨学金制度を創設することで支援することになりました。

概要

参加民間養成機関	日本航空大学校 他 4 大学、1 企業 (2023年度)
協力エアライン	ANAホールディングス株式会社、日本航空株式会社
事業運営主体	一般社団法人 航空機操縦士育英会
対象人数	毎年3名 (対象となる全ての民間養成機関における合計人数)
貸与金額	1人当たり500万円を1～3回に分けて貸与(無利子)卒業後10年間で立替実施企業に返済

Pilot Course

Flight training

操縦科

【操縦訓練】

USA

OREGON
HILLSBORO



HILLSBORO AERO
ACADEMY

NOTO

JAPAN



能登空港キャンパス（訓練場）

岡山、鹿児島での訓練に加え、ライセンスの取得だけに限らず、学園教育方針、コンセプトを基にPIC：Pilot in command（機長）教育を行います。航空機使用事業免許を取得し、まずは事業用操縦士訓練課程の部分を実施していきます。

航空留学（アメリカ）

- 1年次3月～2年次12月
- FAA自家用操縦士の取得が目的



Kayo VanDe Mark
Japanese Program Director 操縦教官
(日本航空高等学校卒業)

アメリカではパイロットの基礎となる自家用操縦士のlicense取得を目指します。基礎をしっかりと学んで立派なパイロットを目指してください。一緒に頑張りましょう!



Mei Kamoshita
スタッフ

慣れないアメリカでの訓練で悩むことも多いと思います。フライトからプライベートまで気になることは何でも相談してください。アメリカでの訓練や生活をサポートします日本とは違うアメリカでの生活を楽しんでください!



渡米前訓練

アメリカ航空局FAAのグラウンドインストラクターのライセンスを持った教官が、渡米前に座学とFTDを使用してパイロットとして必要な基礎を教えます。FTDや現地の教科書を使用して操縦の感覚やチェックリスト、操作手順を学び、アメリカの法律や基礎的な知識、生活の状況なども紹介します。今から訓練に行くぞ!というイメージを確実に持たせます。

操縦科4年制コース 年間スケジュール

	1年次	2年次	3年次	4年次
4月	入学式	航空留学(アメリカ)	国内訓練	国内訓練
5月				
6月	開校記念式典			
7月	航空従事者学科試験 夏休み			
8月	8月中旬まで 航空無線通信士試験			夏休み 8月中旬まで
9月	前期試験			就職活動
10月	航空祭			
11月	航空従事者学科試験			
12月	冬休み			冬休み
1月	1月中旬まで 航空従事者学科試験	国内訓練	後期試験	1月中旬まで 後期試験
2月	後期試験 航空無線通信士試験	後期試験		卒業式
3月	航空留学(アメリカ)	春休み	春休み	

2年次留学先→アメリカ・ポートランドへ約10ヵ月間。訓練進度により、アメリカでの訓練及び国内訓練のスケジュールは変動します。企業説明会、企業訪問は別途計画。



岡南飛行場(岡山県)

使用機材

セスナ式172型/ビーチクラフト式G58型

2年次後半から3年次、または4年次前半に、JCAB(日本の航空局)事業用操縦士陸上単発・多発取得の訓練と、事業用ライセンス取得後、IR(計器飛行証明)取得の訓練を行います。小型機以外にもビジネスジェットの運航も行っており、パイロットとして将来のモチベーション向上にも役立ちます。



鹿児島空港(鹿児島県)

使用機材

セスナ式172型/ブリテン・ノーマン式BN2B-20型 アイランダー

2年次後半から3年次、または4年次前半に、JCAB(日本の航空局)事業用操縦士陸上単発・多発取得の訓練と、事業用ライセンス取得後、IR(計器飛行証明)取得の訓練を行います。エアライン、海上保安庁などのフライトを身近に感じることもでき、航空管制の訓練にも適しています。

Pilot Course

Class

操縦科

【授業】

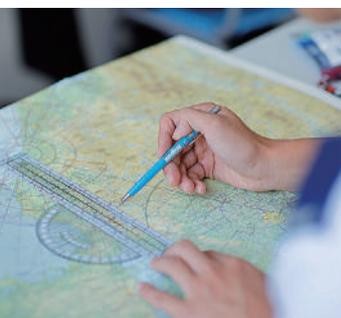
航法

飛行機を安全に目的地へ飛ばすためには、綿密な飛行計画が欠かせません。この授業では航路設定の技術を身に着けるため、航空地図の見方から始まり、飛行時間や消費燃料の計算、上空での風に対する考え方などナビゲーションに必要な知識を学習します。



気象

飛行機の安全運航は天候と大きく関係があります。そのため、パイロットは気象の知識も必要になります。一般的な天気図を含め専門的な天気図も学びます。例えば、四季の天気傾向やそれぞれの空港の天気傾向、また、専門的な気象知識に加え、自らが実際に飛行する地域の気象特性に至るまで、細部にわたり気象を学びます。



航空法

一見航空機は自由に空を飛んでいると思われがちですが、パイロットは様々なルールに従って安全に飛行しています。そのために必要なルールを学びます。航空法を理解することは安全運航に必ず必要なことです。



アメリカ・シアトル上空

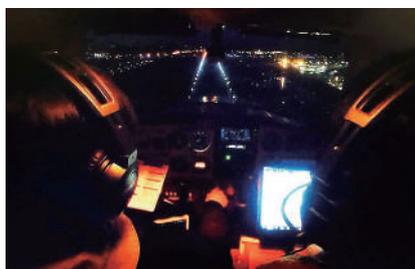
アメリカ フライト訓練

アメリカ・ヒルズボロで、自家用操縦士のライセンスの取得を行います。初めての訓練はFTDを使用して行い、アメリカではセスナC152(単発※エンジンが1基)を使用し訓練を行います。最初は教官と2名で同乗訓練を行います。離着陸や空中での飛行機の運用方法を学びます。一定の基準に達すると、単独飛行(実地試験に必要な経歴)を行います。



夜間飛行

夜間飛行は昼間飛行と比べて外部からの情報が不足するため、操縦も一段と難しくなります。特に地形判読においては市街地の明かりで自機の位置を把握する必要があり、普段の訓練とは異なる側面をこの訓練から経験します。日本国内では夜間訓練を行わないため、学生にとっては思い出のフライトとなることでしょう。



国内フライト訓練

この課程では能登・岡山・鹿児島3つの訓練所に分かれて、事業用操縦士のライセンスの取得を目指します。事業用操縦士は、エアラインパイロットのような有償のフライトを行うパイロットに必要なライセンスになります。自家用操縦士以上に、安全性・経済性・迅速性が求められる資格になります。例えば、安全運航はもちろんですが、揺れの少ない高度を判断し、お客様に不安を与えないフライトを考えられるようにならなければなりません。常に同乗訓練で行われ、フライトに求められるレベルも自家用よりも高くなります。また、非常時に備えた訓練も行います。上空でエンジンが故障したことを想定した訓練や計器が故障したことを想定した訓練なども行います。多くの学生は将来プロのパイロット等を目指すため、必ず必要な資格になります。



FTD訓練

FTD訓練では、Flight Training Deviceと呼ばれる実機を模したシミュレーターを用いて訓練を行います。本校が使用するFTDは国土交通省の認定(レベル3)を得ており、実機とほぼ同様の操作感を有しています。FTDの大きな特徴としては、気象条件や空港などを自由に選定でき、訓練課程に応じて学生にあった訓練を行うことができます。また、機体の不具合なども模すことができ、緊急操作の慣熟を図ることなど多岐に渡り訓練を実施することができるのもFTD訓練の強みです。エアラインの試験対策や学生の技量維持などの面でも大いに活躍しています。





22歳、人生最大の決断
諦めきれなかった
パイロットへの挑戦の

海外で生まれ育った私は、幼い頃から飛行機に乗る機会が多かったです。コックピットを見学したり、フライトシミュレーターで遊んだりする中で、航空業界・パイロットへの憧れが強くなっていきました。ところが大学受験の時に、「パイロットは偉大な人しかなれない」と勝手に思い込みパイロットへの道は一度断念したのです。時は経ち、転機は22歳の時。改めて人生で何をやりたいかを考えた時、やっぱりパイロットになりたいという気持ちが強いことを自覚し、夢の実現ができる日本航空大学校への入学を決意しました。学校生活では寮生活を体験できたことが何よりよかった点だと思います。同期たちと一緒に生活することにより深い絆が生まれ、家族のような存在になりました。自分の得手不得手を互いに補い合いながら、生活することでパイロットに欠かせない資質であるチームワークを身につけることができたのだと思います。



日本航空株式会社 運航乗務員

城川 欧路さん

2022年度 操縦科 卒業生
アメリカ合衆国
(Bardstow High School) 出身



世界的にパイロット
需要が高まっている
今がチャンスです。

幼少期に家族旅行へ行く際、初めて飛行機を間近に見る機会がありました。その大きさや迫力に感動し、将来はこんな飛行機を操縦する仕事についてみたいと思い、パイロットを目指して日本航空大学校を選びました。現在は、スカイマークで機長をしています。操縦はもちろんの事、気象状況や機体の整備状況等を確認し、その時々に合わせて飛行計画を変更したり、同乗する副操縦士や客室乗務員への指揮や監督を行っています。天候不良や急病のお客様など日々発生する様々な事に対して様々なセクションの人達と協力し合い、無事安全に運航ができたときは非常に大きなやりがいを感じます。学校で学んだ、仲間とのチームワークや礼節の大切さがとても役立つと思っています。学校では、時に厳しい訓練もありますが、乗り越えた先には魅力いっぱい素晴らしい空の世界が待っています。夢を現実のものとして一緒に大空を飛び回りましょう。



スカイマーク株式会社 機長

内藤 蔵人さん

2007年度 操縦科 卒業生
日本航空高等学校石川 出身





日本トランスオーシャン航空株式会社 副操縦士

草野 匡哉さん

2018年度 操縦科 卒業生
日本大学東北高等学校 出身

沖縄の海、
星空や流れ星など
フライト中の景色は格別。

私は副操縦士として沖縄を中心に国内路線に乗務しております。キャプテンと共にお客様を目的地へお運びすることに強い達成感を感じています。また、沖縄の海や夜間飛行中の星空などの景色は格別で、パイロットになってよかったと思います。日本航空大学校は多くの仲間と一緒に過ごせる事が大きな魅力です。後輩の皆さんも素晴らしい仲間と助け合いながら夢を叶えられるよう頑張ってください。

パイロットという職は
決して特別な人だけが
選ばれる職ではありません。



株式会社スターフライヤー 機長

篠塚 将士さん

2012年度 操縦科 卒業生
日本航空高等学校石川 出身

パイロットは毎年訓練や審査があり、働く上で一生勉強が続きますが、知識や技量を向上できると考えれば決して苦には感じません。学生時代は他の学科の生徒との交流もあり、航空業界の中でも異なる業種を目指す仲間とたくさんの刺激をもらいました。パイロットは大空を飛べる楽しさ、そしてやりがいのある仕事だと思います。しかし、決して特別な人だけが選ばれる職業ではありません。熱意と努力次第で、夢は叶うと信じています。



株式会社AIRDO 運航乗務員

國吉 海門さん

2022年度 卒業生
沖縄県立陽明高等学校 出身

アメリカへの航空留学は
私の英語能力を向上させた
貴重な時間。

日本航空大学校は勉強に専念できる立地であり、私にとってベストな環境でした。また、二年次に航空留学で行ったアメリカでの経験は本当にかげがえないものだったと思います。

後輩の皆さん、可能性は自分で変えていくものです。どのように可能性を100%まで持っていくかを考えて準備し行動することが大切だと私は思っています。夢を叶えるために努力を重ねて頑張ってください。



オリエンタルエアブリッジ株式会社 副操縦士

渡辺 真帆さん

2020年度 操縦科 卒業生
捜真女学校高等学部 出身

同じ夢を目指す
仲間たちとともに多くを
共有共感しあえる環境。

私は現在、副操縦士となりました。日本航空大学校を選んだのは、自発的に行動を起こし仲間と高め合う環境が合っていると感じたからです。仲間と日々時間を共にし、多くのことを共感し合えた環境はとても充実していました。後輩の皆さん、夢に向かい挑むことを支えてくれる先生や仲間がいる環境は学生の特権です。限りある時間を有効に使い悔いのない学生生活にしてください！



Teachers



細川 隆司

パイロット

運航部長

○事業用操縦士 ○操縦教育証明

埼玉県出身。日本航空高等学校に入学し、卒業後に日本航空大学校（現・操縦科）に進学。事業用操縦士および操縦教育証明を取得し、本校での勤務は35年以上にのぼる。総飛行時間約5,000時間。

空を目指す強い意志と、 確たる技術を未来の力に。

高校進学時に日本航空高等学校を選択し、卒業後は日本航空大学校へ進学をしました。事業用操縦士の資格を取り、さらに操縦教育証明（飛行の教官免許のようなもの）も取得し、学園に勤務して35年になります。指導する上で、最も大切にしているのは、基礎をしっかり体得した後、不測の事態にも対応できる応用力まで養うこと。私自身30年前に試験飛行でロストポジション（自分の飛行位置が分からなくなる状態）に陥った時、焦りで頭が真っ白にならながらも難局を乗り越えた経験があります。緊急状態の回避

要項を常にイメージしておくことがいかに大切かを痛感しました。パイロットは空の安全を守る強いプレッシャーを伴う仕事です。目的意識を持ち、強い志を持ち、この学校で過ごす間に今よりもっと自ら考えて行動できる人になるんだという気持ちで進学してきていただければと思います。



広恒 一

元ANA 機長
(現LCCエアラインパイロット)

操縦科

学長補佐・操縦科特別講師

○定期運送用操縦士

香川県出身。航空学生より防衛省パイロット、JICA海外青年協力隊にて東南アジアへ。マレーシアにて航空従事者免許取得。大洋航空(株)にて使用事業パイロット・その後、全日本空輸(株)にてB747、B777、A320、321乗務。現在、A320、321機長として乗務しつつ、本校での教職を務める。

現役パイロットならではの 臨場感のある指導が魅力。

私のような現役のエアラインパイロットやCAが直接指導することは、学生にとっては本校で学ぶ大きな魅力ではないかと思います。学生からの質問には、LINEグループを活用して常時対応しています。全体的な勉強環境としても、最先端の設備があり、その時々々の自然や人とのつながりの中で最大のパフォーマンスを発揮する訓練を積めるので、パイロットを目指すのにこれ以上ない場所ではないかと感じます。

自分の目指す目標に向かって勉学に励む学生は、授業を受ける姿勢や態度に活気があり、問題点があればいくらで

も聞いてきます。ここでは毎日が自分を成長させてくれるフィールドです。本学で学ぶ「今」を大切に、その全てが将来につながってくることをイメージしながら、世界で活躍するパイロットとして羽ばたいて行ってください。夢の実現に向けて共に学ぶ仲間を待っています!



森内 崇史

操縦科 学科長

○FAAグラウンドインストラクター

○事業用操縦士

飛行機を飛ばすことだけではなくノンテクニカルな部分も学んでください。

操縦科では経験豊富な教官のサポートの下、アメリカで自家用操縦士を取得します。また、本校は「人間力」の育成にも力を入れています。同じ訓練でも「意識」が変わると得られるものが大きく変わってきます。皆さんには是非「意識」して訓練に挑んで頂きたいと思ひます。



加藤 靖啓

操縦科 教員

○事業用操縦士

挑戦しなければ結果は生まれません。ぜひ、我が校の門をたたいて欲しいです。

本校では、勉強だけでなくパイロットとしての美しい所作も身に着けることができます。また、授業では動画も用いてパイロットの魅力を伝えています。パイロットは地上ではおおよそ見ることのできない景色も見るることができます。是非本校でパイロットを目指してください。

Students

ドラマの主人公に憧れて 女性パイロットを目指す。

小学校の頃に女性パイロットを描いたドラマを見て「カッコいい!」と思い、憧れるようになりました。日本航空高等学校石川在学時にはパイロット留学でライセンスを取得したので、夢を叶えるため大学校でも引き続き訓練を続ける選択をしました。現在は、パイロットに必要な英語能力の向上を目指し、TOEICのスコアアップに励んでいます。学んでいてやりがいを

感じる授業は、実際の飛行時のシチュエーションを想定させてくれる授業です。特に、法規の授業は飛行するために必ず知っておかなければならない法律と実際の状況をイメージすることで未来の自分を想像できるので、ワクワクします。勉強で脳をフル活用した後は、能登の大自然でパワーチャージします。夜の星空はとにかく美しく、心が洗われるようです。



操縦科2年
高木 虹さん
日本航空高等学校石川
(東京都出身)

輪島港で行われた大花火大会へはクラスメイトと一緒に



キャビンアテンダント・グラウンドスタッフ科の友達と夏休みに神戸へ



幼い頃に飛行機で巡った国を 自分の操縦で旅してみたい。

幼い頃から両親とたくさんの国を訪れてきました。飛行機で各国を旅するたびに航空機を操縦したいという気持ちが湧いてきて、パイロットになるための学校を探していたところ、日本航空大学校に出会いました。パイロットに必要な英語力をつけるため、日頃から海外のニュースを英語で読んだり、学生寮に住む留学生と英会話を楽しんだり、日常にも英語

を取り入れながら生活をしています。能登は自然豊かでのんびり落ち着いた雰囲気、勉強に集中するには最適な環境です。また、近くには温泉もあるので友達と仲を深めながらのんびりリラックスできることも気に入っています。将来は、得意な英語を活かし、安全で楽しい運航のできるエアラインパイロットになりたいです。

操縦科2年
和田 康希さん
富田高等学校
(岐阜県出身)



体育祭ではクラスメイトでもりあがった

ベトナムの留学生が来校。クラスメイトと共に交流を深めた



コラム

DX教育を スタート します。



未来のデジタルトレンドの主演へ！ 柔らかな心と鋭い洞察力で、 DXの舞台を彩ろう。

DXを積極的に推進している企業からのニーズを基に、よりリアルなDX教育を共に実現していきます。

デジタル技術を駆使して、企業が提供するサービスやビジネスモデル自体を変革する事をDigital Transformation と言います。

航空宇宙メーカーをはじめ、ものづくり産業は急速なデジタルの進行や、事業環境の不確実な変化に大きく影響を受けています。鍵を握るのは、DX技術変革だとされています。

文科省は令和4年度DX人材養成事業を公募し、当学科は専門学校として初めて採択されました。

その事業は、航空機や自動車のものづくり企業と連携し、必要なデジタル技術の教育のためのカリキュラムを開発するのが目的です。

プログラム制御、3次元CAD最適設定、



プログラミング、データマイニングなどを活用するスキルの向上を目指し、DXを牽引する人材を育成します。

情報リテラシーといった分野のカリキュラムを強化します。データサイエンスやAIについても新たに科目を開設します。ドローン技術についても一層魅力を高めます。

当学科では、実機ベースの航空工学技術とデジタルの新しい技術とを融合した教育を受けられるようになり、両方の技術に詳しいDXエンジニアに成長することができます。これは他の専門学校にはないことです。

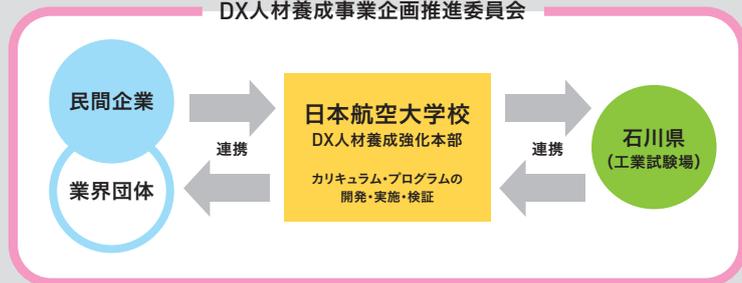
本学科は、今後専門学校におけるDX教育の拠点と成長することを目指します。

文部科学省 公募事業

「専修学校による地域産業中核的人材養成事業」を採択しました。

(令和4年度～令和6年度)

DX人材養成事業企画推進委員会



成果の横展開 / 即戦力となるDX人材の輩出 / DX人材養成の拠点構築

新学科名になりました!

Total Mobility Engineering Course

トータルモビリティ工学科

4年制

目指すエンジニア

飛行機設計製造
自動車・バイク設計
ドローン設計開発
宇宙機設計開発
船舶設計開発

デジタルトランスフォーメーションを学び
次世代の空・海・陸・宇宙へ羽ばたく。
ワクワクする未来が待っている!

卒業生たちが活躍中の企業と連携して、
モノづくりに必要なデジタル技術を学べるカリキュラムを実施予定です。

Webサイトで詳しく!



Total Mobility Engineering Course

Curriculum

トータルモビリティ工学科
【カリキュラム】



飛ぶ原理と、飛ばす技術を、最先端のツールで学ぶ。

実践現場で培った高度な知識・経験を持つ教員を有し、豊富な実機教材を使い、座学と実習のコンビネーションにより即戦力となるエンジニアを育てます。



取得可能資格

- CAD利用技術者 (3次元・2次元/1級・2級)
- テクニカルイラストレーション
- QC(品質管理)検定
- 航空無線通信士
- 航空特殊無線技士
- 3Dプリンター活用技術検定
- 危険物取扱者
- 基本情報技術者
- ICTプロフィシエンシー検定(P検)
- TOEIC
- 実用英語技能検定
- ビジネス能力検定
- 生産管理士
- 機械設計技術者
- 航空検定
- ドローン検定
- 無人航空機操縦技能証明

主な就職先

- 三菱重工業(株)
- (株)IHI航空・宇宙・防衛事業領域
- (株)SUBARU 航空宇宙カンパニー
- 川重岐阜エンジニアリング(株)
- ヤマハ発動機(株)
- 日産自動車(株)
- (株)ケイテック
- ムラタエンジニアリング(株)
- 新明和工業(株)
- エアバス・ヘリコプターズ・ジャパン(株)
- ジャパンマリンユナイテッド(株)
- (株)第一システムエンジニアリング
- パーソルR&D(株)
- エアロセンス(株)
- プロドローン(株)
- 島津トラステック(株)



カリキュラム

※カリキュラムは一部抜粋となっております。また、内容が一部変更になる場合もあります。

一般専門科目

- 航空力学 [1~2年次]
- システム力学 [3~4年次]
- 電気工学 [2~3年次]
- 制御工学 [3年次]
- 回転翼工学 [3年次]
- 品質管理 [2年次]
- 材料力学 [2年次]
- 生産工学 [4年次]
- 安全と信頼性 [3年次]
- 原動機実習 [4年次]
- 自動車工学 [4年次]

設計・モノづくり実習科目

- 飛行機設計演習 [3年次]
- 基本製図 [1年次]
- 機械設計演習 [3年次]
- 3DCAD設計 [1~4年次]
- コンピュータ演習 [1~4年次]
- 工作技術 [2~3年次]
- テクニカルデザイン [1年次]
- 非破壊実習 [3年次]
- プログラミング [1~4年次]
- ドローン概論 [1年次]
- ドローン実習 [2~3年次]
- ドローン設計 [4年次]
- 卒業研究 [4年次]

一般基礎科目

- 数学 [1~2年次]
- 物理学 [1~2年次]
- 地域交流 [1年次]
- 道徳訓育 [1~3年次]
- 英語 [1~4年次]
- 英会話 [1~4年次]
- 大気と気象 [1年次]
- 技術者倫理 [4年次]

DXデジタル技術科目

- 情報リテラシー [1~4年次]
- 制御プログラミング [1~4年次]
- ドローン実習 [1~3年次]
- ドローン設計 [4年次]



「高度専門士」称号取得

卒業時に四大卒と同等の「高度専門士」の称号が与えられるので、就職に有利になるだけでなく、入社後の待遇面でも優遇されます。卒業後は大学院への進学も可能です。

職業実践専門課程に認定

文部科学省認定の「職業実践専門課程」の認定校になりました。企業や業界団体と連携することで、職業に必要な知識・技術・技能をより実践的に学ぶことができます。

恵まれた実習設備環境

3次元CADソフト「CATIA」や高性能3Dプリンターなどの高い専門技術が身につく設計ツールが充実しています。実機や実習機材も豊富に揃っており、設計詳細の確認ができます。

トータルモビリティ工学科 年間スケジュール

	1年次 基礎をみっちり 【数学、力学、英語】	2年次 専門をしっかり 【設計、航力、情報】	3年次 実習に忙しく 【プログラミングドローン】	4年次 卒業研究
4月	入学式 歓迎会	3次元CATIAの実習開始		校友会リーダー
5月				
6月	開校記念式典	開校記念式典	開校記念式典	全学生内定 鈴鹿エコロン 開校記念式典
7月	夏休み	夏休み	夏休み	夏休み
8月	8月中旬まで	8月中旬まで	8月中旬まで	8月中旬まで
9月	前期試験	前期試験	前期試験	前期試験
10月	航空祭	航空祭	航空祭 産学協同教育	航空祭
11月			合同企業説明会／面接	
12月	冬休み	冬休み	冬休み	冬休み
1月	1月中旬まで	1月中旬まで 企業工場見学	1月中旬まで	発表会 後期試験 卒業式 輪島ロボット大会
2月	後期試験	後期試験	後期試験	
3月	春休み	春休み	春休み	

Total Mobility Engineering Course

Class

トータルモビリティ工学科
【授業】



3D CAD最適設計

航空機や自動車など、あらゆるモビリティのほとんどが3DCADで設計されています。それはデジタルツインと呼ばれ、PC上の仮想空間に現実空間と全く同じ状態を再現することで実際にモノを作る前から構造の検証や強度の解析などのシミュレーションをしながら最適な設計を効率的に行えます。特に航空機はハイエンドなCATIAと呼ばれる3DCAD設計ツールを企業では採用しており、トータルモビリティ工学科ではこれを実践的に学習して技術者の即戦力として教育を行います。



制御プログラミング

1,2年生ではPythonを、3,4年生ではArduinoとMatlab、Simulinkを使用し、プログラムを通じて制御システムの理論と実践を学びます。データ処理やグラフの作成から制御アルゴリズムを学び、実機を動かし、制御するための知識を身につけます。



情報リテラシー

コンピューターを使って様々な事を行う上で、一番の土台となるのが情報リテラシーです。コンピューター基礎知識、情報通信ネットワーク、情報モラル&セキュリティ、アプリケーション応用等、日々発展を続ける情報社会において、あらゆる応用分野に適応出来る確かな基礎力を身につけます。





航空力学

飛行機はなぜ飛べるのでしょうか、主翼はなぜ揚力を出せるのでしょうか。それに答える力学をしっかり学び、設計する知識を得る科目です。鳥人間大会で優勝した人力プロペラ機やホンダで開発したジェット機などのトピックも飛び出します。ヘリコプターについても学びます。一緒に学ぶのを楽しみに待っています。



ドローン実習、設計

ドローンを自力で設計・製作・飛行できるスキルを身に付けます。まずドローン（無人航空機）に関する法規を学び、その後に組立キットを使用し基本構成を理解します。そして基礎を固めた上で既存図面での機体の作成、1から設計と段階的に学習をステップアップしていきます。これからの時代に必須となるドローンを実際に手を動かして楽しく学べます。

トータルモビリティ工学科
【先輩たち】

設計・製造・運航・整備に携わる人が集うまさに航空業界の縮図のような学校でした。



IHI

株式会社IHI

勅使川原 祐二さん

2012年度 トータルモビリティ工学科 卒業生
日本航空高等学校石川 出身



僕は、子供の頃から航空機が好きで、高校時代にアメリカで免許を取得して実際に空を飛びました。その時に、空を飛ぶことよりも空を飛ぶ機械が好きなのだ実感し、航空産業への就職を目指し、日本航空大学校へ進学しました。

現在は、株式会社IHIで航空機エンジンの運用整備に関する技術支援や、グループメンバーの検討の審査に従事しています。お客様や仕事仲間から感謝されるが一番のやりがいです。また、華麗なアクロバット飛行をするブルーインパルスエンジンも担当しており、見た人の感動する声にもやりがいを感じています。

日本航空大学校は、本物の航空機やエンジン、工作機械に触れて学べる環境であり、設計・製造・運航・整備に携わることを目指す人が集まる、航空業界の縮図といえる稀有な存在です。同じ業界を志す仲間が集まって切磋琢磨することの恩恵は必ず自分に返ってきます。共に航空業界を盛り上げていきましょう。

こんな会社で働きたい
はっきりと夢の輪郭が
見えた気がしました。

実は、私の1つ下の妹も本校の卒業生です。妹はキャビンアテンダント・グランドスタッフ科、私はトータルモビリティ工学科出身です。元々は、国公立大学の理系志望だった私ですが、具体的な目標が見つからず、受験間近まで進路が決まりませんでした。すでに夢に向かって走り出していた妹から、学校の話聞くうちにトータルモビリティ工学科に興味湧き、だんだん“ものづくり”に携わりたいという思いが強くなりました。OBの就職先には、4大重工業など名だたる企業がずらり。「こんな会社で働きたい」と夢が見えてきて、入学を決意しました。

学校での学びは技術の向上がメインになり、数学や物理、英語のほか、CADやCATIA、ものづくりも行いました。就職活動ではCAD検定や英検など様々な資格の取得に力を入れていたことを強みに、書類選考時には在学中に制作した図面を提出するなど、即戦力をアピールしました。在学中、趣味やボランティア活動など色々なことに挑戦した経験も自分のスキルアップにつながったと感じるので、何事にも前向きに取り組んでほしいと思います。



SHIMADZU
Excellence in Science

島津トラステック株式会社

藤川 委会さん

2019年度 トータルモビリティ工学科 卒業生
京都成章高等学校 出身



経験と知識が豊富な
先生方からの指導は
今も業務の支えに。

私は、車両実験部に所属し、メーター・ナビ・ヘッドアップディスプレイ等の人・車・情報を繋ぐ領域で、新型車の開発業務に従事し、評価環境の構築や評価手法の策定などを日々行なっています。日本航空大学校には専門領域ごとに素晴らしい学習環境が整っているため、興味のある領域を深く学習することができ、とても充実した4年間を過ごしました。

また、実務経験があり専門知識の豊富な先生方が多く在籍されているため、親切丁寧にご指導いただきながら学んだ知識は、社会人となった今も業務に生きています。



NISSAN
MOTOR CORPORATION

日産自動車株式会社

中石 太耀さん

2018年度 トータルモビリティ工学科 卒業生
日本航空高等学校石川 出身



KTEC

株式会社ケイテック

前田 悠大さん

2018年度 トータルモビリティ工学科 卒業生
長野県立長野工業高等学校 出身

学友会の会長として
培った主体性が
アピールポイントに。

工業高校の機械科で学んだ製図やCADの授業が好きだったこともあり、航空機のエンジニアになりたいと思うようになりました。学校説明会の時にもらったパンフレットに、航空機に携わる企業名が就職先実績に並んでいたことで、入学への気持ちが高まりました。在学中は多くの資格取得に励み、就活時にはとても役立ちました。また、学友会の会長として学校生活をより良くするために活動したことも自分の強みになったと思います。

即戦力を養成する
実践形式のプログラムで
生きた知識と経験を学ぶ。



エアロセンス株式会社

山形 照さん

2020年度 トータルモビリティ技術科 卒業生
日本航空高等学校石川 出身

現在、ドローンパイロットとしてお客様先でのドローン操縦や航空法関連の申請業務などに携わっています。日本航空大学校の授業では、専門性の高い知識を持つ先生方と共に、座学だけでなく、数多くの実践を通じて生きた知識と経験を学ぶことができます。また、親元を離れて寮生活を体験することで、自立心と協調性を学ぶことができ、両親への感謝や仲間の大切さを実感することができました。



Teachers



松尾 史朗

トータルモビリティ工学科 学科長

埼玉県出身。京都大学航空工学科を卒業したのち、東京大学大学院航空宇宙研究所に進学。修了後にトヨタ自動車にて7年間、本田技研工業にて31年間勤務し、HondaJetの開発に携わる。定年退職後に本校に赴任し現在に至る。

生涯をかけて得た技術と経験のバトンを空を目指す君たちへと繋ぐ。

最初の就職先はトヨタ。ディーゼルエンジンの開発に従事し、鳥人間コンテストに出場して人力プロペラ機で初優勝を飾るなどの楽しい経験もしました。7年ほど在職した後に、今度は本田技研工業へと移り、30年余りをそこで過ごすことになりました。

ホンダでは念願叶って航空機研究をするチャンスが到来し、HondaJetの開発にも携わることができました。62歳で定年を迎えるまで、新しい技術の開発にひたすら心を燃やし続けました。私自身が人生を通して抱き続けた空への憧れを、

同じように今追いかける若い人たちがこの学校にもたくさん集まっています。私の持てるありったけの技術や知識、経験をバトンして、航空機の素晴らしさに共に感動する体験を通し、モノづくりで未来の社会に貢献する人を数多く輩出できればと願っています。



吉田 泰章

トータルモビリティ工学科 教員

富山県出身。2011年に日本航空大学の航空工学科を卒業し、東明エンジニアリング(株)に入社。本社で国産旅客機MRJの生産部門で開発に携わる。その後(株)SUBARU航空宇宙カンパニーにて生産技術業務に就く。2022年より本校に赴任。

学科を超えて他職種を理解し、空の仕事を支えるチーム力を養う。

日本航空大学校を卒業した後、航空機のエンジニアリング会社に約10年勤め、教員として本校に戻ってきました。当時は、国産旅客機MRJの生産部門で開発に携わっていました。激務ではありましたが、初号機が完成した時や初飛行の瞬間は感動したものです。

航空業界で働く上で最も大切なのは自ら積極的に課題を見つけ、仲間と議論しながら解決していく姿勢だと思っています。この大学校では同じキャンパスの中に整備・操縦・CAなどさまざまな職種を目指す仲間が一堂に介しているの

で、学科を超えて他職種の役割や苦勞を知ることができることも魅力だと思います。皆さんも空を飛ぶ仕組みや技術を知れば知るほど、安全かつ快適に飛ばすことの難しさも知ることになると思います。ですが技術や安全への思いの強さこそ、航空業界の人がカッコよく輝いて見える理由だと私は考えます。



國守 剛

教務部長
トータルモビリティ工学科
教員

すべての基礎となる情報リテラシーを身につける。

コンピューターを使って様々な事を行う上で、一番の土台となるのが情報リテラシーです。コンピューター基礎知識、情報通信ネットワーク、情報モラル&セキュリティ、アプリケーション応用等、日々発展を続ける情報社会において、あらゆる応用分野に適応出来る確かな基礎力を身につけます。



福田 一仁

トータルモビリティ工学科
教員

データサイエンスを利用して身近な問題解決に挑もう。

データサイエンスを通じて、問題解決のスキルを身につけましょう。データの扱い方や分析方法を学び、現実世界の課題にアプローチします。楽しく学びながら、データを使って身近な問題を解決する方法を探しましょう!

Students

異文化交流が 国際的な視野を広げてくれた。

飛行機の技術力や運航に魅了され、未来の航空業界に貢献したいと考えるようになりました。AutoCAD・CATIAの授業では特にデザインとエンジニアリングを学ぶことが楽しく、製品設計に夢中になりました。また、他ではあまり経験できないドローンの授業もあり、新しい視点から航空技術を体感できたことは貴重な経験です。学内には留学生も多く、様々

なバックグラウンドを持つ人々との交流が盛んで、国際的な視野を広げるきっかけや異文化への理解を深める機会にも恵まれた環境です。卒業後はドローンを扱う日本企業や設計エンジニアリングの会社で働きたいと思っています。社会人として知識やスキルが十分に成熟した頃、母国の台湾に戻って両親の事業を継ぐ予定です。



トータルモビリティ工学科4年

洪 語珩さん
ホン ユーハン

台湾私立大興
(台湾出身)



公益財団法人 ローターリー米山記念奨学会で奨学金を受給していた学生が集結する世界大会に参加しました



ロータリー米山記念奨学会にて初めてスピーチをしました



未来の自分を想像させてくれる 就活を見据えたカリキュラム。

高校の進路指導の先生に日本航空大学校の存在を教えていただき、進学を決めました。この学校に入学してからは就職を常に意識した毎日です。例えば、物理や航空工学の授業を受けていると自分が企業で仕事をしている将来の姿を想像して、モチベーションがアップします。やる気があれば、ゼミで努力を重ね

て憧れの企業をじっくり研究することも可能です。今は就活時に選択の幅が広がるように、スキルアップを図っているところです。また、アルバイトで社会人としての心構えも学んでいます。勉強との両立は大変ですが、時々息抜きで能登をドライブしたり行きつけのラーメン屋へ出かけるのが気分転換になっています。

トータルモビリティ工学科2年

岡部 義隆さん

愛知県立刈谷工科大学校
(愛知県出身)

息抜きで珠洲へのドライブを楽しみました



気が置けない友人たちとのキャンプ

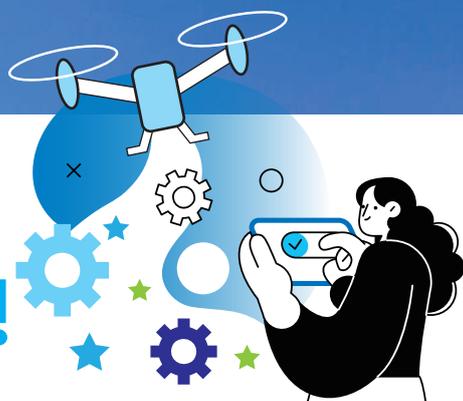
特集

ドローンの未来

DRONE BUSINESS



ドローン技術の発展が未来の世界を連れてくる!



バッテリーやGPSの進化を背景に、近年劇的な進化を遂げているドローン。空撮用として個人への普及も進み、今やとても身近な存在になりました。そんなドローンが今後どう発展し、私たちの生活に影響を及ぼすのか。株式会社プロドローンの戸谷社長にお話を伺います。

と、停電したエリアの上空に無線基地局を搭載したドローンを飛ばし、瓦礫の下にいる人が手に持っているスマホの微弱な電波を拾うことで迅速に救い出せるよう開発を進めています。最後が防衛用です。これは防衛省の国家安全保障戦略に厳密に則って行われており、国境付近のパトロールなどで積極的に用いられる予定です。

ドローンの強みはなんといっても、陸や海からアクセスしづらい場所に、空から無人でアクセスできること。人手不足の解消にも大いに役立つと考えられています。また感染リスクの高い医療廃棄物を運ぶなど、“できれば人がやらない方がいいこと”は多くあります。そうした領域にもドローンの活躍の場が広がっていくとされています。

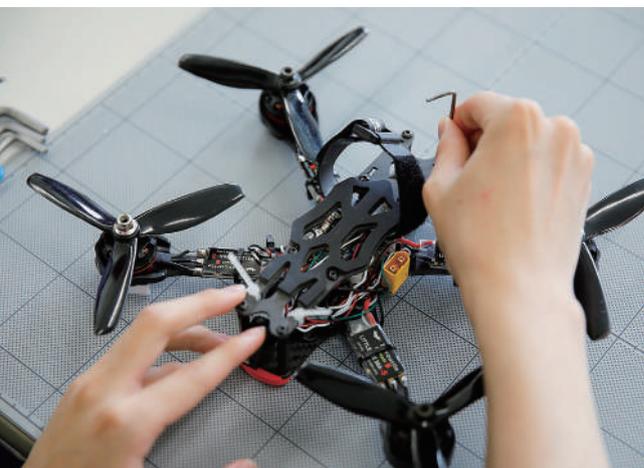
「移動」に対する考え方が根底から変わっていく。

実は、ドローンの進化は「空の移動」の進化に限らず、移動そのものにパラダ

平時、災害時、防衛用と多岐にわたるシーンで活躍。

急速に普及が進むドローン。空撮やドローンショーなどを通じ、日常で目にする機会も年々増加してきました。しかし戸谷社長曰く、「本格的な社会実装はこれから」。社会課題の解決につながるような、画期的な使われ方が今から始まっていくのだそうです。

「プロドローンでは三つのユースケースに沿って開発を行っています。ひとつは平時用で、医薬品をドローンで僻地に届けたり、山奥の送電線や橋梁の点検をドローンで行ったりするなど、日常の利便性向上に寄与する使われ方です。次に災害時用。被災地への物資の運搬やドクターヘリの補完はもちろんのこ



トータルモビリティ工学科では、概念から開発・設計・製造、そして操縦・活用まで、ドローンにかかわること全てを学べる。

プロドローンで開発中の「空飛ぶ軽トラ」SORA-MICHIの飛行イメージCG。環境負荷と利便性を高い次元で紡いだ、新しい発想のドローン。



僻地への輸送や災害救助といった場面で活躍。

アイデアの素は身の回りに潜んでいる。 柔軟な発想で世界を切り拓く。

PRODRONE



株式会社プロドローン
代表取締役社長

戸谷 俊介さん

1962年、愛知県名古屋市生まれ。電通名鉄コミュニケーションズ(DMC)で国内外のモータースポーツ関連業務に従事し、2017年よりプロドローンに参画。ビジョンである「地域から一番信頼されるドローンカンパニーになる」を実現するべく、さまざまな社会課題の解決につながる安全性の高いドローンの開発に尽力している。2023年には50kg搭載で50km移動可能なカーゴドローン「空とぶ軽トラ」SORA-MICHIのコンセプトモデルを発表。実用化すれば、平時は医薬品配送等で山間部や離島の地域課題の解決に、災害時は孤立集落等に救援物資を輸送することで減災に貢献すると期待されている。

イムシフトを起こすきっかけになると言われています。今まさに進んでいるのが、空・陸・海のシームレス化。陸を走っていた車がドローンの仕組みを使って空を飛んだり、空を飛んでいたドローンが着

水して潜水までしたりする世界がすぐそこまで来ているのです。

「ピークルを乗り換えることなしに一台が空・陸・海を広範囲で移動する世界を当たり前にするには、今以上に高度な管制システムが必要になります。複数台がぶつからないようにしないといけませんからね。その制御にも少し時間がかかる見込みですが、仮に実現すれば、移動とエネルギーに対する考え方も変わるんじゃないかと私は思います。

たとえば往路は空を飛んで荷物を運んだドローンが、復路は川に降りて流されながら戻って来ることができれば、片道分の燃料の節約になる。そうすると、それを狙って河口付近に拠点をもちたい会社が増えてきて、川沿いの地価や都市形成にも影響するかもしれない。こんなふうに、社会そのものにインパクトをもたらす可能性があるのがドローンの技術なんです」。



空だけではなく、着水や潜水も可能なドローン。

大切なのは、夢見る心と 身近な人への思いやり。

最後に、これからのドローンの開発に携わろうとする人に大切にしてほしいことをお聞きました。

「ドラえもん”こんなこといいな、できたらいいな”が本当にできてしまうのがこれからの世界です。自分だったら何があれば便利だと思うか、まずはそこを柔軟に発想してみてください。

SFを読むでもいいし、外を出歩くでもいい。個人的に、あまり大きな社会正義を考えるよりは、自分の家族やおばあちゃん、怪我をした友達、障がいのある方の役に立つものを考えていくと、良いアイデアに繋がりやすいんじゃないかと思います」。



日本航空大学校では、希望者全員が ドローン・ライセンスの取得可能

2022年12月5日より、国家資格である「無人航空機の操縦者技能証明制度(操縦ライセンス制度)」が開始されました。それに伴い本校でもライセンス取得用のカリキュラムを実施し、希望者全員が受講できる体制を整えています。ライセンスは「有人地帯での目視外飛行」が可能な一等資格と、「無人地帯での目視外飛行」が可能な二等資格に分けられ、いずれも有効期限は3年間。趣味で飛ばす程度なら引き続き無資格でも操縦可能ですが、仕事で使う可能性があるならぜひ取得を。きっといろんな可能性につながりますよ!

コラム

夢を叶える
マインドを
磨く。



日本一の就職実績! その裏には、 仕事と企業の徹底分析。



すべての所作の基本をみっちりたたきこまれる。厳しく本格的な指導は、面接時はもちろん、将来の仕事の現場に必ず役に立つ。

CA・GS志望の学生が全国から集結する当学科。 高い就職実績の秘密に迫ります。

2023年9月、北國新聞の紙面をこんな見出しが飾りました。「CA内定最多37人* 輪島の航空大学校、コロナ禍耐え 採用再開も大手倍率100倍超」。コロナ禍で航空業界に逆風が吹き荒れる中、夢を諦めずに進学して努力してきた学生たちが次々と難関企業を突破していったという明るいニュース。なぜ、これほどまでに高い就職実績を打ち出すことができたのでしょうか?

そもそもCAは接客要員と思われがちですが、実は緊急時の対応や急病のお客様の安全を確保する

保安要員でもあります。ですからホスピタリティや語学力だけアピールしても不十分。安全に関する正しい知識を持ち、いざというときは応急処置までできるよう、在学中に技術をしっかり磨きます。さらには声の大きさやトーン、視線、手先から足先ま

での気持ちの入れ方など、第一印象で凛々しく頼れ、一緒に働きたいと思えるような表現力を全員が身につけます。

その上で“効いてくる”のが精緻な企業分析です。というのも、ひとくちにCAと言ってもエアラインごとに業務内容の違いがあり、求められる資質も異なってくるからです。公式発信の情報をくまなく調べ上げることはもちろんのこと、既にその会社で働いている先輩や関連会社からも積極的に情報を集めて活用。入社試験を終えて内定を受け取ったばかりの学生からは報告書でその年の面接内容を教えてもらい、最新情報を在校生に即時でフィードバックします。こうした個別の試験対策が功を奏し、結果へとつながるのです。

CA・GSという夢を叶えるために能登の地を選んだ学生たちに、「その選択が成功だった」と思ってもらうのが本校教員たちの使命。確かな技術と情報で、学生たちの毎日を全力でサポートします。



ダンスは豊かな表現力や、前向きな姿勢を養うために効果的。仲間と踊ることによってチームワークも育む。

※2023年度は最終的に41名がCA内定。

新学科名になりました!

Cabin Attendant Ground Staff Course

キャビンアテンダント・グランドスタッフ科

2年制 / 3年制

空の旅の「顔」として、
凛々しく頼れるスペシャリストに。

国内No.1のCA合格率を誇る「キャビンアテンダント・グランドスタッフ科」。
2年制と3年制コースを擁し、3年制の「留学コース」では英語圏へ約8ヵ月留学します。新設されたエアライン・大学併修コースでは、「専門士」と4大卒の「学士」の両方の称号を取得できます。
大手航空会社の元CAやグランドスタッフによる、企業カラーに合った実践的教育で接客スキルと人間性を磨き、毎年高い就職率を実現。本校が長年培ってきた航空業界とのパイプを生かしたインターンシップも用意しています。

目指す職業

客室乗務員
グランドスタッフ

Webサイトで詳しく!



Cabin Attendant Ground Staff Course

Curriculum

キャビンアテンダント・グラウンドスタッフ科
【カリキュラム】



2023年採用試験合格者



小練 永愛
北陸高校 出身



大井 コリン マイケル
北陸学院高校 出身



澤辺 佑紀乃
堀越高校 出身



岩田 あずさ
岐阜県立飛騨高山高校 出身



黒木 那月
日本航空高校石川 出身

全日本空輸
株式会社
客室乗務員

5名
内定

日本航空
株式会社
客室乗務員

5名
内定



七宝 朱希
日本航空高校石川 出身



木原 凜
京都外大西高校 出身



住 晴菜乃
岐阜県立斐太高校 出身



清水 皓太
日本航空高校石川 出身



鈴木 芙羽子
日本航空高校石川 出身

2023年 内定実績

【客室乗務員】

- 全日本空輸(株) 5名
- 日本航空(株) 5名
- スカイマーク(株) 19名
- 株AIRDO 5名
- 株ソラシドエア 3名
- 株 Zip Air Tokyo 3名
- ANAウイングス(株) 2名
- (株)フジドリームエアラインズ 2名
- (株)スターフライヤー 1名
- ジェットスター・ジャパン(株) 1名
- アイベックスエアラインズ(株) 1名
- ビーチアビエーション(株) 2名
- オリエンタルエアブリッジ(株) 1名
- スプリング・ジャパン(株) 4名

【グラウンドスタッフ】

- ANAエアポートサービス(株) 28名
- ANA成田エアポートサービス(株) 7名
- ANA中部空港(株) 5名
- ANA大阪空港(株) 3名
- ANA関西空港(株) 5名
- (株)JALスカイ 9名
- (株)JALスカイ札幌 1名
- (株)JALスカイ大阪 1名
- (株)JALスカイ金沢 2名
- (株)スターフライヤー 1名
- 他 空港グラウンドスタッフ 15名

取得可能資格

- TOEIC
- 実用英語技能検定
- 中国語検定
- 日本赤十字救助法救急員
- 手話検定
- 秘書検定
- 航空検定
- ビジネス能力検定
- サービス待遇検定
- パソコン能力検定
- サービス介助士

カリキュラム

※カリキュラムは一部抜粋となっております。また、内容が一部変更になる場合もあります。

学科【専門】

- 英語 [1年次]
- エアライン英語 [1～2年次]
- 英会話 [1～2年次]
- サービス接客検定演習 [2年次]
- 航空概論 [2年次]
- 旅行知識 [2年次]
- 就活マナー [1～2年次]
- 中国語 [1～2年次]
- TOEIC指導 [1～2年次]

演習・実習【専門】

- CA実習 [1年次]
- コンピューター演習 [2年次]
- グラウンドスタッフ実習 [1年次]

一般教科

- 道徳訓育 [1～2年次]
- 手話 [1～2年次]
- SPI一般教養 [1～2年次]
- 特別活動 [1～2年次]
- ダンス [1、2年次]

客室乗務員 内定者

遠藤 怜美 全日本空輸株 富山県立 厚木東高校 出身

奥野 京香 全日本空輸株 富山県立 高山市立 いずみ高校 出身

古川 世莉香 全日本空輸株 日本航空高校 石川 出身

松浦 桃子 全日本空輸株 山形県立 米沢 商業高校 出身

長澤 美元 全日本空輸株 愛知県立 豊橋東 高校 出身

熊谷 静香 全日本空輸株 富山県立 新湊高校 出身

坂本 奈央 全日本空輸株 石川県立 金沢 西高校 出身

黒田 あゆみ 日本航空株 日本航空高校 石川 出身

鈴木 麗乃 日本航空株 福井県立 勝山高校 出身

亀井 奈穂 日本航空株 日本航空高校 石川 出身

九内 花菜子 日本航空株 日本航空高校 石川 出身

大島 心 日本航空株 三重県立 松坂 商業高校 出身

宮野 彩香 日本航空株 北陸学院高校 出身

上地 花 日本トランス オシャン航空株 日本大学 藤沢高校 出身

川島 由美 株式会社 エア エアライン 株式会社 横浜高校 出身

奴間 玲央名 ANA ウイングス株 星稜高校 出身

太田 美志華 スカイマーク株 埼玉県立 坂戸 西高校 出身

水野 花 スプリング・ ジャパン株 愛知県立 津島 北高校 出身

藤井 香弥音 株式会社 AIRDO 滋賀県立 水口高校 出身

堀内 ふれあ 株式会社 ソラシドエア 磐田東高校 出身

松島 もも 株式会社 Zip Air Tokyo 関東学院大学 附属高校 出身

高島 莉那 株式会社 フジドリーム エアラインズ 日本航空高校 石川 出身

坂本 優真 株式会社 スター フライヤー 福島県立 いわき 光洋高校 出身

谷内 健一郎 株式会社 スター フライヤー 日本航空高校 石川 出身

森本 望愛 ジェットスター・ ジャパン株 名古屋国際 高校 出身

松田 美江 パニラ・エア株 神奈川県立 平塚高校 出身

大塚 梨央 オリエンタル エアアジア株 日本航空高校 石川 出身

宮原 エリン エアアジア エアラインズ株 鹿児島県立 おおぞら 高校 出身

日本一の合格率!

CA合格率98% / GS合格率100%

空港グランドスタッフ 内定者

土屋 凜 ANAエアポート サービス株 静岡県立 浜松 湖南高校 出身

内山 航太 ANAエアポート サービス株 日本航空高校 石川 出身

笹島 馨花 ANAエアポート サービス株 日本航空高校 石川 出身

野口 莞太 ANAエアポート サービス株 浜松学院高校 出身

一松 千咲 ANA 福岡空港株 福岡大学附属 大濠高校 出身

西元 梨音 ANA 大阪空港株 大阪商業大学 高校 出身

釜坂 月菜 ANA 関西空港株 東洋大学附属 姫路高校 出身

関口 真子 株式会社 JALスカイ 北鎌倉女子学園 高校 出身

加藤 りさ 株式会社 JALスカイ 金沢高校 出身

松谷 京香 株式会社 JALスカイ 日本航空高校 石川 出身

小林 優馬 株式会社 JALスカイ 日本航空高校 石川 出身

今井 愛海 株式会社 JALスカイ 大阪 日本航空高校 石川 出身

木畑 遥 株式会社 JALグランド サービス 日本航空高校 石川 出身

長谷 七穂 スカイマーク株 大阪府立 泉北高校 出身

木下 珠緒 スカイマーク株 成立学園高校 出身

前田 麗 ジェットスター・ ジャパン株 日本航空高校 石川 出身

千盤 咲也加 株式会社 スカイ 大阪府立 久米田高校 出身

大城 葵 株式会社 Kスカイ 兵庫県立 国際高校 出身

三上 由生奈 株式会社 ドリーム スカイ名古屋 愛知県立 御津高校 出身

船谷 采未 株式会社 ドリーム スカイ名古屋 三重県立 松坂 商業高校 出身

MAY PHYOE TIN ZAR KYAW エア・エクス プレス株 常磐高校 出身

村上 祐介 羽田空港 国際旅客 サービス株 日本航空高校 石川 出身

北園 祐未 株式会社 南国交通 神村学園 高等部 出身

平瀬 江梨香 株式会社 スカイ サポート サービス 沼津中央高校 出身

松井 香蓉 株式会社 FMG 長野県 阿智高校 出身

安本 なつ 株式会社 電美航空 啓新高校 出身

2年制コース

CAやGSに必要な語学力、文化を学び、世界から集まるお客様へ最高のサービスが出来るよう即戦力を養います。

4月	入学
5月	就職用写真撮影/メイクレッスン開始(年8回)
6月	開校記念式典
1年目	8月 夏休み 希望者は短期留学へ!
9月	赤十字救急法救急員講習会
10月	空港見学とテーブルマナー講座
11月	合同企業説明会
2月	サービス介助士資格取得講座
2年目	4月 インターンシップスタート(企業によって異なる)
6月	開校記念式典
8月	夏休み
2月	卒業

3年制コース [留学コース]

2年次に行う約10ヵ月間の語学研修により、英語力を高め国際感覚豊かな人材を養成します。

4月	入学
5月	就職用写真撮影/メイクレッスン開始(年8回)
6月	開校記念式典
1年目	8月 夏休み 希望者は短期留学へ!
9月	赤十字救急法救急員講習会
10月	空港見学とテーブルマナー講座
11月	合同企業説明会
2月	サービス介助士資格取得講座
2年目	4月 ↓ 12月 留学 英語圏へ留学へ!
4月	インターンシップスタート(企業によって異なる)
6月	開校記念式典
8月	夏休み
2月	卒業

エアライン・城西国際大学 併修コースで学士取得も可能。

キャビンアテンダント・グラウンドスタッフ科ではこれまで産業能率大学に編入し4大卒の学士の称号が取得できましたが、この度新たに「エアライン・城西国際大学併修コース」として、城西国際大学へ3年次編入し、2年間の履修を経て学士の取得を目指すことが可能になりました。

併修コースのメリット

- 採用条件「4年制大学卒以上」の求人に応募が可能になります。
- 卒業後、大学院への進学が可能。

Cabin Attendant Ground Staff Course

Class

キャビンアテンダント・グランドスタッフ科

【授業】



モックアップでの機内サービスレッスン

機内サービス

キャビンアテンダント、グランドスタッフの就職試験対策として、実機やモックアップの中で接客サービスの、より実践的できめ細かい指導を受けられます。アナウンス実習やA320の脱出用スライドで緊急時の実習も行います。



面接指導

元客室乗務員の教員や先輩方による徹底的な面接指導。話し方や立ち振る舞いまで一人ひとり丁寧に指導します。



カウンター実習

発券や搭乗手続き、案内業務など多岐にわたるグランドスタッフ業務を実践的な実習で学びます。



メイクレッスン

キャビンアテンダントやグランドスタッフ専用のメイクを研究しているノエビアのプロ講師からメイクレッスンを受けられます。



ネイティブによる語学授業

週14時間以上のネイティブによる英語授業では、能力クラス別で指導しています。TOEICのスコアアップ、外資系会社へのエントリー・面接対策も指導します。また、ネイティブの中国語教員による授業では、語学に重点を置いたカリキュラムで、中国語は一級取得を目指します。



手話授業

様々なお客様にも即座に対応できるように手話の授業も行っています。



着こなし講座

航空業界の採用試験を受ける際に好印象を与えるスーツの着こなし方やオススメのパンプスの形まで指導します。



履歴書用写真撮影

キャビンアテンダント、グランドスタッフの受験撮影のプロカメラマン・メイクスタッフが来校し、履歴書用の写真を撮影します。



先輩の就職体験談

夢を叶えてキャビンアテンダントやグランドスタッフになった先輩を招き、体験談や就職活動へのアドバイスを聞く会を多く実施しています。



テーブルマナー研修

日航ホテルにてフランス料理や和食のテーブルマナー研修を予定しています。



救急法講座／サービス介助士講座

日本赤十字社・日本ケアフィット共育機構による講座を受講し、救急法救急員認定証・サービス介助士認定証を取得します。



インターンシップ

早期就業制度により、在学中に企業で研修を行います。



空港研修

エアラインのカウンター業務や、普段は入れないVIPラウンジなどを見学します。

短期留学 (希望者)2年制コース/3年制コース

夏休みを利用して留学できるように1~4週間の短期留学プログラムを実施。語学学校にてネイティブな英語を学び、ホームステイや様々なアクティビティを通じ豊かな国際感覚を養います。



松本 華寿美さん 石川県立羽咋高等学校出身(2022年度卒業)

私はサンフランシスコに短期留学に行ってきました。サンフランシスコは坂の町と言われるほど急な坂が多くありますが、その坂を登ると別世界の景色が広がっていました。素敵な先生、明るい友達、フレンドリーなクラスメイト、沢山の方に恵まれ、充実した2週間でした。友達から様々な言語も学ぶことができ、新しいことを学ぶ楽しさも改めて実感しました。また、日本語を教えるとみんな楽しそうに真似してくれたのが嬉しかったです。この経験を、今後の学校生活に活かしていきたいです。

英語圏留学 3年制コース

留学先での約8ヵ月間の語学研修により、英語力を高め国際感覚豊かな人財を養成します。この研修を通して国際性を身につけ就職活動への大きなステップになることが期待されています。



木原 凜さん 京都外大西高等学校出身(2020年度卒業)

この長期留学を通して、英語力はもちろん、異文化理解を深く学ぶことができ自分自身の成長をすごく実感しています。留学先では今まで出会ったことや知らなかった国から来た留学生達と友達になり英語力がとても上がったと感じます。また、友人達と出かける際にマナーや礼儀などが日本とは大きく異なることを知り互いに驚きましたが、そこで文化の違いを認め異文化を受け入れることで、より仲を深めることができました。

Cabin Attendant Ground Staff Course

キャビンアテンダント・グラウンドスタッフ科
【合格者の声】



全日本空輸株式会社
客室乗務職

小練 永愛さん

2023年度 キャビンアテンダント・グラウンドスタッフ科 卒業生
北陸高等学校 出身

寮生活は、勉強をするために最適な環境です。就職活動、TOEICなどの資格取得に全身全霊で取り組むことができます。また、同じ夢を追いかける仲間とは、過ごす時間も多いため、時にぶつかり合いながらも切磋琢磨し合い、本音を言い合える深い関係を築くことができました。円滑な人間関係のための距離感や協調性など、学業以外にも学ぶことが多いのも寮生活のいいところだと思います。夢が叶った今、お客様に快適な空の旅をお届けできることが楽しみです。そして、飛行機が嫌いになるくらいたくさん空を飛びたいです(笑)。

大好きな空の仕事が
できる喜びを噛み締めて
たくさん空を飛び回りたい!



日本ならではの
おもてなしの真髄を
学んだ充実の3年間。



日本航空株式会社

客室乗務職

木原 凜さん

2023年度 キャビンアテンダント・グラウンドスタッフ科 卒業生
京都外大西高等学校 出身

航空業界への就職を切望する仲間の中で過ごす学校生活だったので、自分のモチベーションも常に高いまま、勉強に打ち込むことができました。学校は行事も多く、外部からのお客様もよくいらっしゃるため、いかに心地よく過ごしていただけるかホスピタリティについて常に意識していました。学園での生活や行事を通して、日本ならではの「おもてなし」の精神をしっかりと身につけることができました。今後は、学校で得た知識やスキルをどんどんアウトプットし、アップデートできるように精進できればと思っています。



スカイマーク株式会社
客室乗務職

森下 葉月さん

2023年度 キャビンアテンダント・グランドスタッフ科 卒業生
富山県立小杉高等学校 出身

留学を経験し、語学力の向上だけでなく様々な国の方々と接する中で、視野も広がりました。寮生活では敬語・礼儀など、社会で必要となる基礎をしっかりと身につけることができました。集団生活の中で仲間とのあり方を学び、また自立心を養うことができました。現在の目標は2年後に専任資格の訓練を受けて業務責任者になることです。資格を取得するにあたり、責任者として何をすべきかを自ら考え、行動し、お客様へ安心安全な空の旅を確実にお届けできるよう、更なる高みを目指したいと思っています。

留学を通じ、
異文化交流で成長した
語学力と相互理解。



初めての寮生活も
相談できる仲間がいたから
乗り越えられた。



株式会社JALスカイ
グランドスタッフ職

関口 真子さん

2023年度 キャビンアテンダント・グランドスタッフ科 卒業生
北鎌倉女子学園高等学校 出身

学生寮では相談ができる仲間がたくさんいたことで、一人で悩まずにみんな協力し合いながら様々な困難を乗り越えることができました。ライバルであり同志であり、互いに切磋琢磨し合いながらも相談しあえる仲間たちとの出会いは私にとって心強いものでした。学科での授業ではエアライン英語や航空概論など、航空業界で必要となる専門知識をじっくりと学ぶことができました。学んだことを仕事に活かし、航空機や空港を通してたくさんの人を笑顔にすることが私のこれからの夢です。



ANAエアポートサービス株式会社
グランドスタッフ職

道辻 ちこさん

2023年度 キャビンアテンダント・グランドスタッフ科科 卒業生
日本航空高等学校石川 出身

就職活動で不安なこと、わからないこと、面接練習など一人で解決できないことも、仲間や先生方が親身になってサポートしてくださり、安心して夢へ向かうことができました。特に、面接練習では1年生は2年生に教えてもらい、2年生は指導する側として学年を超えてお互いに面接スキルを磨きました。学校行事では来賓の方々の対応を任せられることが多く、空港や機内でのサービスでも役立つ礼儀作法や言葉遣い、飲み物の出し方を学びました。世界から訪れるお客様に笑顔を広げることができるGSになりたいと思います。

後輩へ指導することが
自分のスキルを見直す
良いきっかけに。



Teachers



宮田 雅美

副学長
キャビンアテンダント・グラウンドスタッフ科学科長

京都府出身。帝塚山大学を卒業後、日本航空(株)国際線客室乗務員として勤務。結婚退職の後、アイザックスクールエアライン科の創設や、金沢ビジネスエアアカデミーの創設に携わり、2010年に本校のキャビンアテンダント・グラウンドスタッフ科の初代学科長に就任。

身につけて欲しいのは 自由と規律を兼ね備えた人間性。

私自身がCAを目指した一つのきっかけは、語学が得意だったことでした。英語も使いつつ、世界中を訪れ、見聞を広められるのではないかと考えたのです。ただ、最も私の世界を広げてくれたのは、訪れた先の外国ではなく機内だったような気がします。保安要員だった時は、まるで看護師のようにして体調の悪くなられたお客様のケアに奔走し、ファーストクラスの担当になった時はソムリエの資格をとってスキルを磨きました。接客業には無限の深め甲斐がある、と日々感じていました。現在は、本校のキャビンアテンダント・グ

ラウンドスタッフ科で教鞭をとっています。教員になって以来、CAやGSになる夢を追う学生たちに私が一貫して身につけてほしいと思っているのは「何でもやります自分から」「お客さまに恥をかかせない」という接客業の精神、そして自由と規律を兼ね備えた人間性です。



英語に触れる機会を増やしていきましょう!

高岡 教代

キャビンアテンダント・グラウンドスタッフ科
リーダー/英語教員

○TOEIC930点/英検準1級
皆さんの夢を応援します!英語学習に王道はありません。毎日繰り返し学習することで着実に定着していきます。苦手...という人は英語に触れる機会を増やすことから一緒に始めましょう!



航空業界を目指す皆さんの夢を応援します

山下 志帆

キャビンアテンダント・グラウンドスタッフ科 教員

○元ANAのと里山空港グラウンドスタッフ
毎日色々な事が起こる中で、GSの仕事は自分を成長させてくれます。人が好き!空港が好き!その気持ちを大切にしてください。日本航空大学校で航空業界の基礎を学びましょう。



国際線CAから学んだ事をお伝えします。

島尻 朋花

キャビンアテンダント・グラウンドスタッフ科 教員

○元ジェットスター・ジャパン客室乗務員
国内線CAも国際線CAもとても楽しかったです。仕事内容も様々ですので、詳細に教えていきたいと思えます。モックアップという機内サービス指導場にて保安、サービスを指導していきます。



羽田空港での空港 グラウンドスタッフの経験を いかして指導します。

寺本 聖菜

キャビンアテンダント・グラウンドスタッフ科 教員

○元羽田空港グラウンドスタッフ
日本一お客様の多い羽田空港にてグラウンドスタッフ業務に携わっておりました。この経験を生かしてみなさんのGSへの夢を叶えたいです。学校にはGSカウンターも用意されています。



自分の意見を表現 できる英語力を身に つけましょう。

小川 慶太

英語教員

○TOEIC980点/日常会話は英語
国境を飛び越えて世界をつなぐ航空業界で働くため英語はコミュニケーションの必須ツールです。TOEICや英検で英語力を高め、外国人とコミュニケーションをとり、自分の意見を正確に表現できる英語力の習得を全力で支えます!



実践英語で確実に 上達できます。

クライブ・コテル

英語教員

○イギリス出身
本学に進学を考えている皆様に対し最高の敬意を払うと共に、実践英語において、皆様それぞれが、確実に上達するよう最善の努力をする所存です。お会いできることを楽しみにしています。



TOIECの点数UP! 英会話力もUP!

ジャック・メランビー

英語教員

○ニュージーランド出身
CA・GSを目指している皆さんには確実に必要な英語力を伸ばしていきましょう!試験のための英語ではなく、使える英語を教えます。それが就職の結果にも繋がります。将来に繋がる勉強をしましょう!



中国語を楽しく学び、 広い世界で活躍しよう。

徐 燕斌

中国語教員

○中華人民共和国出身
中国語を勉強するのはなんて楽しいことでしょう。その先に新しい世界が待っています。空で中国語を活かして広い世界へ飛躍しましょう。



ダンスを通して 表現力豊かな 人材を育てます!

ビャンバスレン
キャビンアテンダント・グラウンドスタッフ科 教員

○モンゴル出身
ダンスは自己の心身を解き放して、リズムやイメージの世界に没入してなりきって踊ることが楽しい運動です。表現力以外にもさまざまなスキルを身につけることが期待できます。皆さんにお会い出来たら、精一杯サポートをさせていただきます。



CA・GSとして働く上で 必要なPCスキルを習得!

國守 剛

教務部長
トータルモビリティ工学科
教員

○ICTプロフィシエンシー検定1級
コンピューターを使って仕事をする上で必要な、基礎知識、情報モラル&セキュリティ等、あらゆる分野に適応出来る確かな基礎力を身につけます。



データサイエンスを 利用して身近な 問題解決に挑もう。

福田 一仁

トータルモビリティ工学科
教員

○公立中学校・高校にて教員経験あり
データサイエンスを通じて、問題解決のスキルを身につけましょう。データの扱い方や分析方法を学び、現実世界の課題にアプローチします。楽しく学びながら、データを使って身近な問題を解決する方法を探しましょう!



Students

客室乗務員は体力勝負! 筋力アップにも励んでいます。

小さい頃から海外に興味があり、いつか国際線の客室乗務員になることを夢見ていました。この学校の実習は、実際の機内と同じ作りのモックアップを使用し、憧れの仕事を疑似体験できる環境があるので学ぶ度にモチベーションが上がります。寮では、同じ夢を目指す同期や先輩と一緒に生活しています。お互いに良い刺激を受け、切磋琢磨し

あえる環境が、夢へ向かう背中を押してくれます。また、客室乗務員は体力勝負と聞くので、ランニングや筋トレも日常生活に取り入れています。疲れた時には、少し足を伸ばして千里浜に出かけることもあります。好きな音楽を聴きながら浜辺をドライブすると爽快な気分になりリフレッシュできます。



キャビンアテンダント・
グランドスタッフ科2年

南部 真由紀さん

北陸学院高等学校
(石川県出身)

体育祭にてクラスメイトと



テーブルマナー講習へ
向かうバスの中で



身嗜みや言葉遣い、所作まで 一流の振る舞いを身につける。

他の学校ではあまり学ぶ機会のない手話の授業があります。聴覚障害のある方と意思疎通ができるようになることにやりがいを感じます。この学校では元CAの先生方からCAになるために必要な知識やスキルを学ぶことができたり、企業の方々が度々企業説明会を開いてくださるので、確実に夢に近い実感

があります。また、普段から身嗜みや言葉遣い、立ち方、歩き方なども気をつけながら生活をしています。就職活動が始まるまでにTOEICなど客室乗務員になるために必要な試験や資格を積極的に取得し、自信を持って就活をスタートできるよう何事も全力で取り組んでいきたいと思っています。

キャビンアテンダント・
グランドスタッフ科2年

松村 美波さん

波佐見高校
(長崎県出身)



球技大会にて

航空祭のミスコンに出ました



コラム

ものづくり
を支える心。



技術 × “人間にしかできないこと”で、品質を最大化する!

幅広いものづくりの現場で活躍する当学科の卒業生。共通するのはどんなスキル?



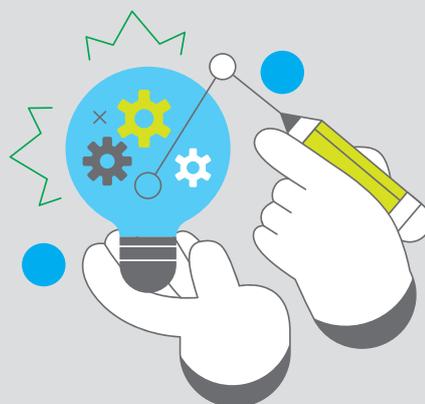
「今時の工場はほとんど自動化されているでしょ?人間がものづくりを学ぶ意味なんて……」

みなさんの中で、こうした疑問を一度も抱いたことのない人はいないのではないのでしょうか。改めて、この問いに真面目に取り組んでみた

と思います。

まず、先述の疑問に答えるなら「確かに機械は優秀だ。単純作業・繰り返し・重くて大きいものの扱いは人間よりも優れている。しかし、複雑な作業や部品の組み立て、検査・検品はまだまだ人間にしかできないのだ!」「そもそも、どれだけ機械化が進んでも、その機械を動かしているのは人間」……こんなものではないでしょうか。でも、10年後には検査も組み立ても機械がやっているかもしれないし、「機械を動かす機械」が発明されるかもしれません。反論はいくらでもあり得ます。

最も大事なことは、すべてのもの



づくりは「人間のため」に行われるということです。「人間にとって良いものができているか」は、結局のところ人間にしかわからない。車なら、乗り心地はどうか、振動の伝わりはどうか、塗装が綺麗か、エンジン音はどう響くか。こうした一つ一つを体で感じ、「あれ、変かも」と思った場合は多方面から原因を調べてみる。人間の体感、直感、探求心。これ実は、非常に高度なものなのです。

さらに大事なことは、ものづくりにはチームワークが必須だということ。分担したり、補い合ったり、トラブル時にエキスパートを呼んできたりと、「全体感」を持てるのは人間の強みです。ですから本校でも普段からグループ作業を実施し、全体を指揮する力を鍛えています。技術、そしてチームワークをはじめとした”人間にしかできないこと”。両方を備えてこそ、様々な現場で活躍し、品質向上に貢献できるのです。



新学科名に
なりました!

Total Mobility Technology Course

トータルモビリティ 技術科

2年制

**ものづくりと真摯に向き合い
自分も磨く、かけがえのない二年間。**

2年間のカリキュラムではものづくりの基礎を幅広く身につけるだけでなく、コミュニケーション能力など人間性も大きく育むことを目指します。卒業後は、航空機生産技術エンジニア、自動車、バイク、建設機械など、さまざまな分野の製造・開発エンジニアとしての道が開けています。

目指す職業

- 航空機製造技術者
- 製造メーカー技術者
- 実験研究職
- 航空貨物取扱
- 重機メンテナンス

Webサイトで詳しく!



Total Mobility Technology Course

Curriculum

トータルモビリティ技術科
【カリキュラム】



幅広い技術を身につけ、 製造エンジニアとしての確かな 土台をつくる。

2年間のカリキュラムで企業のカラーにふさわしい人間性や製造技術を習得し、
関連企業から信頼される人材を育成します。

主な就職先

- 日立建機(株)
- 日立建機日本(株)
- 日産自動車(株)
- 三菱重工業(株)
- (株)IHI航空・宇宙・防衛事業領域
- (株)SUBARU航空宇宙カンパニー
- カワサキロボットサービス(株)
- (株)エアロスマート
- (株)ジャムコ
- ヤマハ発動機(株)
- 川重冷熱(株)
- 日本キャタピラー(同)
- コマツカスタマーサポート(株)





短期間で製造技術を習得

一般教科と専門教科をバランスよく学び、実習を通じて「ものづくりのプロ」を目指します。大手企業で活躍できるように製造技術を習得します。



適切で丁寧な指導で確かな技術を

ジェットエンジンの分解・組み立てや金属加工の技術を身に付け、航空機やエンジンを製造するプロフェッショナルとして活躍するための知識・技能を習得します。



充実した幅広い就職先

航空会社、重工業、メーカーなど毎年90社以上の企業が来校し、キャンパス内で企業説明会を行うので、自分の希望に合った就職先を見つけることができます。

カリキュラム

※カリキュラムは一部抜粋となっております。また、内容が一部変更になる場合もあります。

学科[専門]

- 航空力学
- ジェットエンジン学
- レシプロエンジン学
- 航空システム
- 装備一般

演習・実習[専門]

- 機械製図
- 情報処理演習
- 飛行機実習
- ヘリコプタ実習
- CAD実習

一般教科

- 一般教養
- 道徳訓育
- 体育
- 特別活動
- 資格検定
- 英語

取得可能資格

- 航空特殊無線技士
- 陸上特殊無線技士
- 危険物取扱者
- CAD利用技術者(2次元2級)
- トレース技能検定
- テクニカルイラストレーション
- TOEIC
- 実用英語技能 検定
- ビジネス能力検定
- パソコン検定(2級)



**トータルモビリティ技術科
年間スケジュール**

	1年次	2年次
4月	入学式	
5月		
6月	就職指導 開校記念式典	就職企業内定 開校記念式典
7月	夏休み	夏休み
8月	8月中旬まで	8月中旬まで
9月	前期試験	前期試験
10月	航空祭	企業内定式・航空祭
11月		
12月	冬休み	冬休み
1月	1月中旬まで	1月中旬まで
2月	後期試験 就職試験	後期試験
3月		卒業式

Total Mobility Technology Course

Class

トータルモビリティ技術科
【授業】



基本技術(リベット打ち)

航空機製造には欠かせない、リベット打ち(打鉚作業)。一本一本のケガキ線を正確に描き、穴開け、打鉚工程を通して技術の習得を目指します。打鉚機には持ち方や構え方があり、安全対策を講じておかないと怪我をしたり母材を破損させることがありますので、基本技術の一つとして丁寧に指導します。



工作実習

旋盤や金属加工全般の工作実習を通して工作機械や工具の取り扱い方、基本技術、技術者としての心構えなどを涵養し、モノづくりの楽しさを学びます。大きな航空機を作るために1/100mmを問われるような繊細な加工技術は必要ないと思われがちですが、一つ一つは小さな誤差でも組み合わせると大きな誤差になるので、大切な加工技術です。



JE学実習

タービンエンジン（ジェットエンジン）の構成、作動原理、システムについて各種タービンエンジンの実物を使って仕組みや違いを理解します。実機のヘリコプターや旅客機から取り外した本物のエンジンを扱えるのが醍醐味です。



溶接実習

溶接の種類や特徴、溶接加工の基礎的な知識と作業方法、基本操作を学習します。金属部品を上手に接合するには高い技術が必要であり、経験を重ね技術を磨くことが求められます。センスや熟練度が重視される作業です。



フォークリフト

フォークリフトの取り扱いや操縦・操作だけではなく、安全教育から法令を学びます。フォークリフトは様々な産業で使用されるものですが、資格を取り、校内の練習場で訓練を重ねることでスキルを磨き安全な操作技術を身につけます。



MBS（自動車）

トータルモビリティ技術科として、航空技術の習得以外にも自動車技術の習得も重要な要素です。ガソリンエンジンの他、超小型モビリティを想定した小型ゴルフカートや電動モビリティについても学びます。

【先輩たち】



三菱重工

三菱重工業株式会社

大山 裕貴さん

2009年度 トータルモビリティ技術科 卒業生
神奈川県立神奈川工業高等学校 出身



礼儀作法や
言葉使いを身につけ
どんな時も自分らしく
まっすぐにお

日本航空大学校は空港に隣接されていることや、設備が整っていること、先生方からの就職や学校生活のサポートが厚いことなど、航空業界を目指す人にはこれ以上ない学習環境だと思います。勉強はもちろんのこと、就活向けの実践的な面接練習もしっかり行われます。面接時の緊張した状態でも、言葉遣いや所作、礼儀作法などを正しくできるように身につけ、受け答えは嘘偽りなく、正直に答えることを心がけました。

現在は、三菱重工業株式会社で航空機用のエンジンの製造に関する設備の保全・管理などの業務に就いています。勉強や資格だけでなく、今しかできないことをたくさんやってみてください。学校の仲間とともに過ごした日々は就活や社会に出た後にとても役立つことがあると思います。

様々な業種にも目を向け
本当になりたい
「自分」を探す。

航空に関する知識と技術をしっかりと身につけられ、自分が目指す業界への就職率の高さと就職先の多さが入学の決め手となりました。現在は、株式会社SUBARU航空宇宙カンパニーで787・777Xの中央翼の組み立てや孔あけ、打錠、塗装、出荷前の最終的な組み立てを行う業務に携わっています。就活時には、資格の取得・SPIなど就活に必要とされる勉強だけでなく、希望する職種以外にも様々な企業を調べることで、少数・分数の四則など基礎的な勉強もきちんと復習しておくことが重要です。

社会人になって思うのは、仕事とプライベートのメリハリをつけることの大切さです。学生時代から、仕事以外の時間をどう過ごすのか、充実した毎日を過ごすために「趣味」を見つけておくことが良いと思います。



株式会社SUBARU航空宇宙カンパニー

山崎 大輝さん

2019年度 トータルモビリティ技術科 卒業生
長野県長野工業高等学校 出身





生徒一人一人の
悩みに寄り添い
共に戦ってくれる
頼もしい先生。

入学の決め手は、就職先の選択肢の幅広さや、色々な分野で実務経験のある先生方が直接指導して下さる環境が整っていることでした。現在、自家発電機設備にある発電機のエンジンのメンテナンス業務に携わっているのですが、現場や色々な場所で先生方から教わったことに助けられる場面が多く、学んだことの大切さを痛感しています。また、就活時には、一人ひとりの悩みに寄り添い、親身になって考えてくださったことも心の支えになりました。

内定を頂いたことを報告しに行った時には、一緒になって喜んでくださったことがとても思い出に残っています。日本航空大学校には信頼できる先生方の力強いサポートがあるので、色々なことにチャレンジできた学生生活を送ることができると思います。



ヤンマーエネルギーシステム株式会社

竹林 晃寿さん

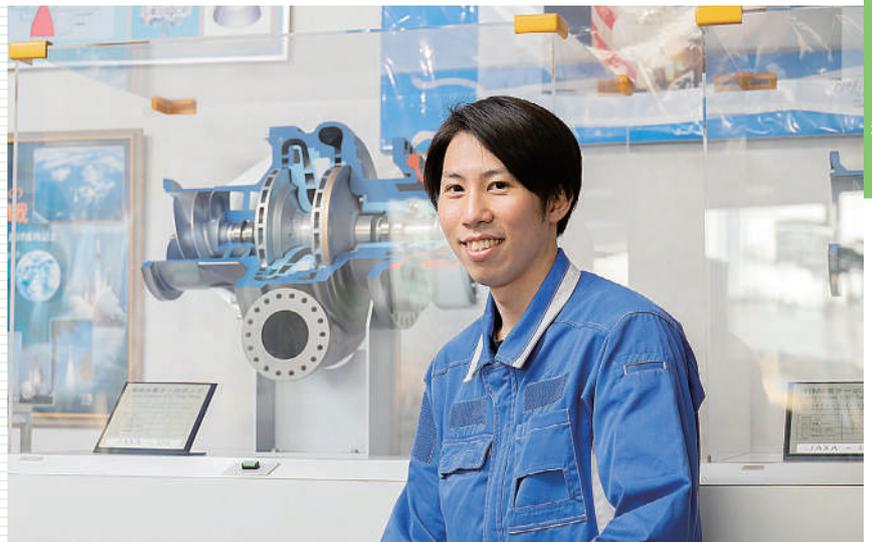
2019年度 トータルモビリティ技術科 卒業生
日本航空高等学校石川 出身



ものづくりをしっかりと
学ぶことで、
「好き」を仕事に。

僕は、現在、株式会社IHI航空・宇宙・防衛事業領域ライフサイクルソリューションセンターで、エアバスA-320neoのエンジンの分解・組立の業務をしています。自分が組み立てたエンジンが完成し、出荷するところまで見届けることができるので大きな達成感があり、やりがいを感じられる職場です。

子供のころからモノづくりが好きだった僕は、将来それを生かした職につきたいと考えていました。そして、モノを作る学科がある日本航空大学校を知り、オープンキャンパスを見学して入学を決めました。日本航空大学校は就職実績が非常に高く、先生方のサポートもとても手厚いと感じました。IHIにも卒業生の方が大勢おられ、新入社員の時も心強く感じました。また、寮生活では、地方出身者の方も多く、たくさんのお会いがあったのも良かったと思います。後輩の皆さん、学生のうちにしかできないことをたくさんチャレンジしてください。



株式会社IHI 航空・宇宙・防衛事業領域
ライフサイクルソリューションセンター

高橋 尚輝さん

2014年度 トータルモビリティ技術科 卒業生
千葉県立津田沼高等学校 出身



Teachers



松原 徹

トータルモビリティ技術科 学科長

岐阜県出身。航空自衛隊にて38年間勤務。主に航空機整備員として、早朝から夜間飛行まで飛行訓練を支援した。自衛隊在職中に同乗検査員の資格も取得。2013年に定年退官後、本校での勤務を開始する。

機械への純粹な好奇心を、幅広い仕事につなげていく。

私は、キャリアのほとんどを航空自衛隊での航空整備職として過ごしてきました。入隊理由は比較的単純で、子どもの頃から自動車やバイクが大好きだったため、「航空自衛隊に入れば日々飛行機に触れるのでは?」とそれだけでした。自衛隊にいた38年間は、ほぼ毎日早朝から夜間飛行まで飛行訓練を支援していました。自衛隊の飛行機は、任務上激しい機動飛行を行います。機体にかかるG(重力加速度)も大きく、機体の各所にねじれや割れが起こることがあり、それらの損傷を見落とすと重大な事故につながります。ですからいつも確実な点検を心がけて飛行安全に努めていました。同乗検査員という資格を取って、試験飛行でパイロットと共に空を飛び、整備後の航空機がきちんと動いているかの機能確認をしたのも良い思い出です。体力も知識も、高いレベルで試されました。

本校の教員となってからは、自衛隊での経験をすべて学生に授ける気持ちで

教育にあたっています。整備職はもちろん、ものづくり全般においていちばん大切なのは「知ったふりをしない。わからないことはわからないと素直に言う。嘘をつかない」こと。隠し事は必ず事故につながります。さまざまな職種に飛び立っていった卒業生たちから、「社会人になって、先生に授業で言われたことをふと思い出すことがあります」と報告を受けると、自分の教えが実を結んでいるのだなととても嬉しく思います。これを読む皆さんも、技術だけを身につけるだけではなく、技術者として絶対に備えておかないといけない人間性や安全への配慮意識を2年でしっかり学び取り、幅広い職場で活躍できる人材に成長していただけたらと願います。



羽田 勇也

副学長 学生部長
トータルモビリティ技術科 教員

山梨県出身。日本航空大学校を卒業後、株式会社エアロにて国産ジェット旅客機の製造に携わる。2017年に本校での勤務を開始。主に航空機製造や金属加工、溶接技術を担当する。

自ら製造した航空機が空を飛ぶ、そのワクワク感を共有したい。

私は山梨県にある日本航空高校にて学び、高校時代はボクシングに明け暮れる日々でした。当然ながら航空機には全く興味がなく、キャンパス内に展示してある飛行機を見ても何も感じていませんでした。転機が訪れたのは当時担任であった先生から「日本航空大学校」でモノづくりを学び、航空業界で就職したらどうかとの提案からでした。日本航空大学校に進学し当時の航空工学科でCATIAや機械設計を学んだ私はその後、国産ジェット旅客機MRJの製造に携わるべく株式会社エアロに入社。ここで新たな転機が訪れます。巨大な旅客機の製造ですから、個人で携われるのはほんの一部。私が担当した箇所も部品単体で見れば飛行機のどの部分か

全くわからないものですが、各担当が製造したものが次第に組み合わせられ、次第に大きな部品となっていく。そして最終組み立ての後に試験飛行機として離陸していく。この感動は何事にも変え難いものです。「私は金属部品を組み合わせる仕事をしているのではない、人々に夢と感動、快適と安全を提供する仕事をしているんだ」。こういう視点で考えると、きっと皆さんが授業で学ぶ加工技術などもワクワク楽しめることでしょう。皆さんの入学をお待ちしております。



Students

プロ仕様の工具や機械が豊富に揃い、現場に近い環境で学ぶことができる。

ものづくりが大好きだった幼少期。将来は、手に職をつけて「ものづくり」に携わる仕事に就きたいと思い、日本航空大学校に進学を決めました。トータルモビリティ技術科には、実習に不可欠な工具や機械が豊富に揃っており、現場と同じ道具や設備に触れることで即戦力としてのスキルや技能を身につけることができます。技術的な授業ばかりかと思われませんが、

英語の授業も本格的で、いつか流暢に英会話ができるようになることを目標に楽しみながら授業を受けています。そして就活までにたくさんの資格を取得し、あらゆることに対応できる人材になりたいと思います。平日は集中して学び、休日には近くの名所やカラオケに行きリフレッシュして、また勉強を頑張る。オンオフを大切にしながら、充実した学生生活を送っています。



スポーツ大会の学科対抗リレー

野球ゼミのマエストロズでの活躍

トータルモビリティ技術科2年
坂角 拳楠さん
日本航空高等学校石川
(石川県出身)



学校で学んだ知識を活かし自分でタイヤ交換もできるように。

少しでも早く社会に出て働きたいと考え、就職内定率の高い日本航空大学校に入学を決めました。興味のある「車」について学ぶことができることも、この学校を選んだ理由の一つです。車の仕組みなどを学ぶことができるMBSの授業は車好きな私にとって、とても興味深い授業です。実習から得た知識で自分の車のカスタムをしたり、タイヤ交換ができるようになっ

たりと私生活で役立つ知識も多く、身につけていることを実感できることが嬉しいです。学校外では社会勉強も兼ねてアルバイトをしたり、友人とお気に入りの海鮮料理店へ行って美味しいものを食べたり、充実した毎日を過ごしています。勉強、日常生活共にこの学生生活で身につけたものを活かして、就活を頑張りたいと思います。

トータルモビリティ技術科2年
西村 満さん
日本航空高等学校石川
(石川県出身)

陸海空すべてのモビリティを理解するため、エンジン工学を中心に自動車についても仕組みを理解します



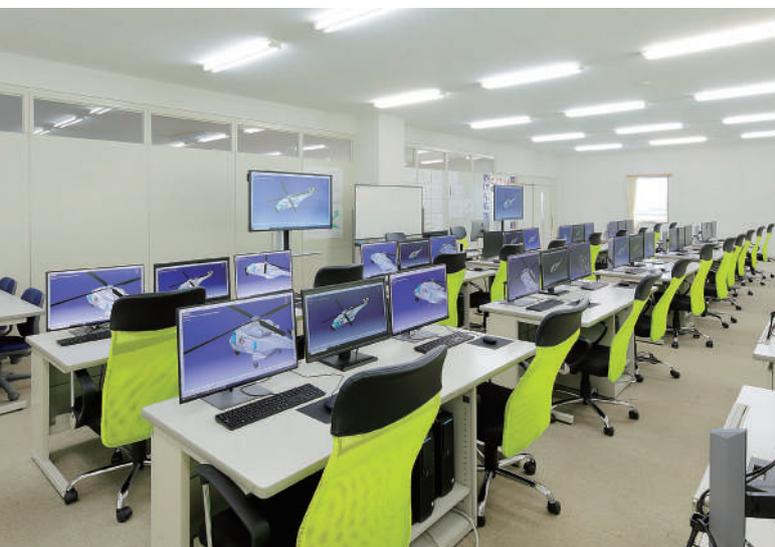
校内においてフォークリフトの技能講習を実施しており、あらゆる産業で多用途に運転スキルを発揮できます

Facility Introduction

設備紹介



モックアップ



CAD室(設計ソフトCATIA)



座学教室



溶接実習室



機械実習室



レシプロエンジン実習室



FTD(飛行訓練装置)



メイク実習室



座学教室



ジェットエンジン実習室



図書室



操縦席シミュレーター

Campus



東京青梅キャンパス

Tokyo Ome



ウィングホール(食堂)



ラウンジ・アゴラ



CA・GS実習棟



モックアップ



メイク実習室



工学実習棟



CAD室(設計ソフトCATIA)



ドローンラボ



シコルスキー式S76型



Piper PA28-161 Warrior II



ベル式206型



エントランス



山梨キャンパス

Yamanashi

FTD Flight Training Device飛行訓練装置



寮生活

Dormitory



インターネット Wi-Fi完備



ビリヤードコーナー



学生食堂

Cafeteria



コンビニエンスストア



とんかつ定食



唐揚げ定食



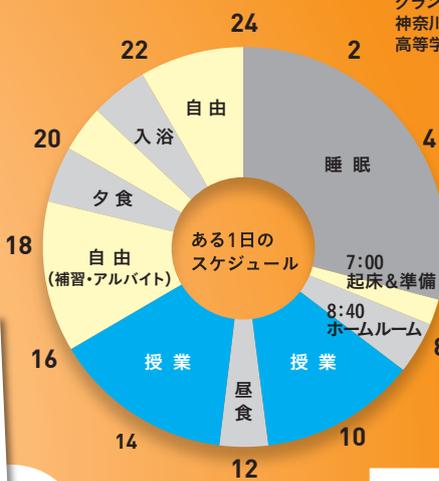
ミートソース

充実した学生生活を！【学生の一日】

放課後や休みの日は、友達と出掛けたり自分の趣味に充てたり自由に過ごすことができます。資格の勉強やアルバイトをしている友達も多くいます。没頭できる趣味を見つけておくと良いかもしれません。学校生活だけでなく、放課後や休みの日もうまく使って充実した学生生活にしましょう！

村本 乃愛さん

キャビンアテンダント・
グラウンドスタッフ科2年
神奈川湘南学院
高等学校 出身



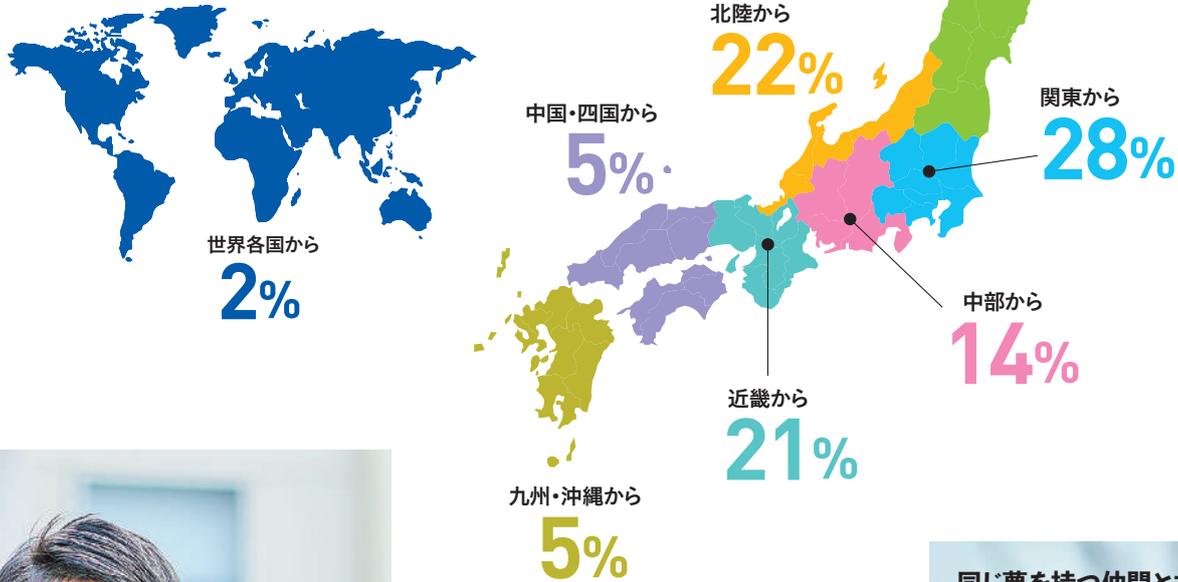
One Day



Students

日本、世界から集まる学生たち

【在学生の都道府県別の割合】



個性的な先生たちから色々なことを学んでいます!

愛知県出身

岡部 義隆さん

トータルモビリティ工学科2年
愛知県立刈谷工科高等学校 出身



航空業界を目指す学生が集まり、他にない学校生活を送れます。

埼玉県出身

綿引 優馬さん

操縦科2年
春日部共栄高等学校 出身



同じ夢を持つ仲間と共に支え合い充実した日々を過ごしています。

北海道出身

安田 青葉さん

キャビンアテンダント・
グランドスタッフ2年
北星学園大学
附属高等学校 出身

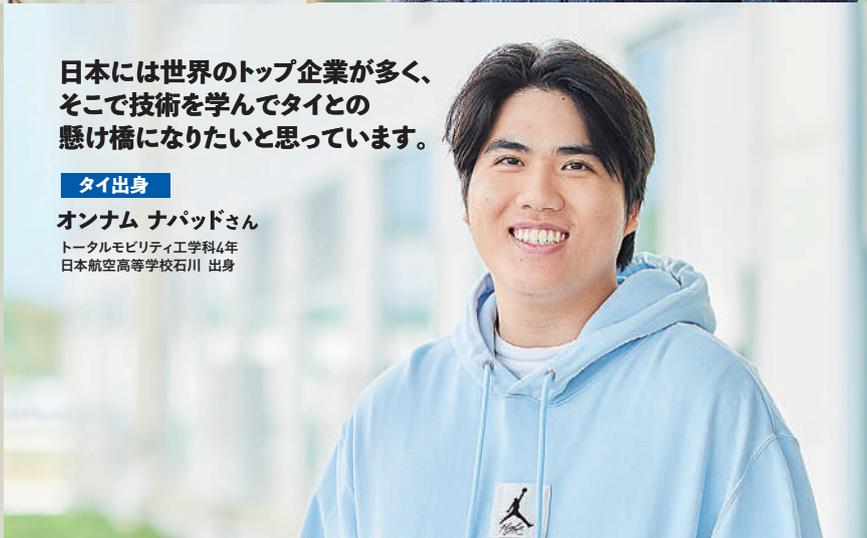


エアラインパイロットを目指しています。アメリカでの実機訓練も頑張ります!

山口県出身

酒井 空楽さん

操縦科2年
慶進高等学校 出身



日本には世界のトップ企業が多く、そこで技術を学んでタイとの懸け橋になりたいと思っています。

タイ出身

オンナム ナバッドさん

トータルモビリティ工学科4年
日本航空高等学校石川 出身

私の将来の夢は客室乗務員になる事です。
日本航空大学校ではCA実習やGS実習があり
訓練や航空業界で必要とする用語や英語の
勉強しております！

三重県出身

熊川 蓮さん
キャビンアテンダント・
グランドスタッフ科2年
三重県立四日市
四郷高等学校出身 出身



現在は
中国語検定取得を
目標に中国語の学習に
力を入れています。

石川県出身

南部 真由紀さん
キャビンアテンダント・
グランドスタッフ科2年
北陸学院高等学校 出身



飛行機の窓から見た
整備士の姿に憧れて。
夢に向かってコツコツ
勉強やっています！

奈良県出身

小川 雄大さん
航空整備科2年
奈良県立王寺工業高等学校 出身



私が頑張っていることは英語です。
英語ができると将来やってみたいことなどの
幅が増えるので一緒に頑張りましょう。

福井県出身

田中 大翔さん
トータルモビリティ工学科2年
敦賀気比高等学校 出身

私はこの学校を通じて航空業界へ進むことが
出来ました。会社では学校で学んだことを
決して忘れず、活躍していきたいです。

群馬県出身

多胡 俊信さん
2023年度トータルモビリティ技術科 卒業生
群馬県立高崎商業高等学校 出身



客室乗務員になり
世界中を飛びまわる
のが私の夢です！

岐阜県出身

北村 葵さん
キャビンアテンダント・
グランドスタッフ2年
岐阜県立飛騨高山高等学校 出身



Tuition support

【学費サポート】

学費支援システム

様々な学費援助システムや奨学金で経済的支援を実施

Dreams
come
true



貸与

(独)日本学生支援機構奨学金

経済的理由により修学に困難がある優れた学生に対し、奨学金を貸与する制度です。

第一種奨学金
貸与月額(自宅通学)
2万円/3万円/4万円/5.3万円
貸与月額(自宅外通学)
2万円/3万円/4万円/5万円/6万円

第二種奨学金
貸与月額
2万円~12万円(1万円刻み)

(一社)航空機操縦士育英会奨励金貸与

操縦科4年制(国内のエアライン就職を目指す)を対象に、学校推薦により選考。

	交付額
教育一般貸付	500万円

国の教育ローン

日本政策金融公庫が取り扱う公的教育ローンです。

	融資限度額
教育一般貸付	350万円

給付・減免

高等教育の修学支援新制度

家庭の経済状況に関わらず進学できるチャンスを提供するため、授業料・入学金の免除や奨学金の拡充などの支援措置を行っています。この制度による支援を受けるには、まず日本学生支援機構(JASSO)の給付奨学金に申請し、採用されることが必要です。採用された給付奨学金の支援区分により、授業料等の減免額も決定されます。支援額は世帯収入等に応じて4つの区分があります。

	給付奨学金(月額)		授業料減免額(年間)	入学金減免額 ※新入生のみ
	自宅通学	自宅外通学		
第I区分	38,300円 (42,500円)	75,800円	最大590,000円	最大160,000円
第II区分	25,600円 (28,400円)	50,600円	最大393,400円	最大106,700円
第III区分	12,800円 (14,200円)	25,300円	最大196,700円	最大53,400円
第IV区分	9,600円 (10,700円)	19,000円	最大147,500円	最大40,000円

※()内の金額は、生活保護世帯で自宅から通学する人及び児童養護施設等から通学する人の給付金額です。
※授業料、及び入学金の減免額は学科によって異なります。また特待生制度との併用等によっても減免額は変動しますので詳細はお問合せください。

有資格者特待生制度

高等学校在学中の努力を評価し、在学中の学費負担を軽減する仕組みです。免除は原則として在学期間中適用されますが、授業態度や欠席数、資格取得などを考慮し、進級時に再審査を行います。

	減免額
英検1級またはTOEIC800点以上	30万円/年
英検準1級またはTOEIC750点以上	20万円/年
英検2級またはTOEIC600点以上	10万円/年

ジュニアマイスター入学金減免制度

社団法人全国工業高等学校長協会が定める「ジュニアマイスター顕彰制度」の称号を授与された方に対し、入学金の一部が免除される制度です。

	減免額
ゴールド(45点以上)	10万円
シルバー(30点以上)	5万円

卒業生・在校生家族学費減免制度

兄弟・姉妹または保護者が日本航空大学校(旧:日本航空専門学校石川含む)の卒業生もしくは在校生の場合に適用。

	減免額
初年度在学中の施設設備費全額免除	20~24万円

高専・短大・大学生・社会人の方へ

高専・短大・大学に在学中で、**進路変更**を考えている方

学士+資格でキャリアを積んで、**航空業界**に挑戦したい方

高専・短大・大学・社会人を経て本校へ入学する方が増えています。これは、本当にやりたい仕事や航空・宇宙分野の職業に対し夢や憧れを強くもっている人が多くいるからです。就職率100%の本校だからこそ、実現できることです。今まで幅広い年齢層の卒業生を数多く輩出しています。目的意識が高く、新しい出発を考えている高専・短大・大学生の方を受け入れています。

2024-2025

航空業界のリアルがわかる日本航空大学校のオープンキャンパス。
「憧れ」を実現へと導くここがスタートラインです。

青梅会場

通常 オープンキャンパス 11:00~15:00

開催学科 トータルモビリティ工学科/トータルモビリティ技術科/キャビンアテンダント・グラウンドスタッフ科

2024 5/26 6/29 8/7 9/1 9/28 10/26 11/24 12/7
日曜日 土曜日 水曜日 日曜日 土曜日 土曜日 日曜日 土曜日

2025 3/23
日曜日



JR河辺駅より無料送迎バスをご用意!

乗り場



JR河辺駅 行き 10:30発 帰り 15:30頃着

※事前予約制です。開催日の2日前までにお申込みください。



夏の特別オープンキャンパス

開催学科 トータルモビリティ工学科/トータルモビリティ技術科/キャビンアテンダント・グラウンドスタッフ科

2024 7/27
土曜日



主要都市発着。無料送迎バスをご用意!

乗り場



横浜 埼玉 名古屋 大阪 京都(経由) 金沢

※事前予約制です。開催日の2日前までにお申込みください。※最少催行人数に満たない場合は運行しない場合がございます。



山梨会場

通常 オープンキャンパス 11:00~15:00

開催学科 航空整備科/操縦科

2024 5/11 6/9 7/13 9/15 10/6 11/9 12/8
土曜日 日曜日 土曜日 日曜日 日曜日 土曜日 日曜日

2025 3/8
土曜日



Webサイトで
もっとくわしく!

オープンキャンパス 参加特典

受験者
特典

- AO・自己推薦 入試受験資格獲得!
- 希望者は当日AO面談実施!

参加者
全員特典

- ランチ無料!
- 希望者には過去問題配布!

青梅会場

トータルモビリティ工学科

航空機設計 体験コース



- ・ロボットカー体験
- ・ドローン体験
- ・3Dプリンター

航空機設計の世界標準ソフト「CATIA」を操作し、高性能の3Dプリンターで現実に近いモノをつくろう。先生と在校生がリラックスした雰囲気でもレクチャーします。風洞実験も体験できます。

トータルモビリティ技術科

メカニック 体験コース



- ・ピストンエンジンの分解・組立
- ・セーフティワイヤ体験
- ・航空機組立

実際に使用されていた水平対向ピストンエンジンを分解組立。工具や機体に触れ、巨大なエンジンを整備して組み立ててみよう。

キャビンアテンダント・
グラウンドスタッフ科

CA・GS 体験コース



- ・機内サービス体験
- ・授業紹介
- ・在校生の生の声

元大手客室乗務員やグラウンドスタッフがCA・GSのお仕事解説や留学コースなど学科説明を行います。参加者には特別に難関CA・GS受験合格の秘訣をお教えます!

山梨会場

航空整備科

航空整備士 体験コース



- ・試運転体験
- ・整備作業体験
- ・コックピット見学

消防防災ヘリコプターやドクターヘリなど様々な機体を見学したり、航空業界や航空整備士の魅力について楽しく解説します。

操縦科

パイロット 体験コース



- ・フライトシミュレーター体験
- ・授業体験
- ・カリキュラム紹介

プロのパイロットになるには? 教室での専門教科の模擬授業、FTDの操縦体験や実機の地上滑走体験(天候により別の体験内容に変更の場合あり)ができます。

※開催日より、内容が一部変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

Open Campus



学校法人 **日本航空学園**
JAPAN AVIATION ACADEMY



学校法人 **日本航空学園**

法人本部

〒400-0108 山梨県甲斐市宇津谷445番地
Tel.0551-28-3355 Fax.0551-28-3517
<https://jaa.ac.jp>



日本航空大学校 石川

東京都青梅キャンパス

〒198-0052 東京都青梅市長淵2-590
Tel.0428-27-0083 Fax.0428-27-0084
<https://jac-n.jp>



日本航空大学校 石川

石川県能登空港キャンパス

〒929-2372 石川県輪島市三井町洲衛9部27番地7
Tel.0768-26-2233 Fax.0768-26-2234
<https://jac-n.jp>

石川県能登空港キャンパスは、一時東京都青梅キャンパスに移転しております。

併設校



日本航空大学校 北海道

北海道新千歳空港キャンパス

〒066-8622 北海道千歳市泉沢1007番地の95
Tel.0123-28-1155 Fax.0123-28-1166
<https://jaa-tech.jp>



日本航空高等学校 石川

石川県能登空港キャンパス

〒929-2372 石川県輪島市三井町洲衛9部27番地7
Tel.0768-26-2255 Fax.0768-26-2266
<https://jaaw-hs.net>



日本航空高等学校 石川

東京都青梅キャンパス

〒198-0052 東京都青梅市長淵2-590
Tel.0428-27-0083 Fax.0428-27-0084
<https://jaaw-hs.net>



日本航空高等学校 日本航空高等学校附属中学校

山梨キャンパス

〒400-0108 山梨県甲斐市宇津谷445番地
Tel.0551-28-3355 Fax.0551-28-3517
<https://jaaw-hs.net>



日本航空高等学校 北海道

北海道新千歳空港キャンパス

〒066-8622 北海道千歳市泉沢1007番地の95
Tel.0123-28-1155 Fax.0123-28-1166
<https://jaaw-hs.net>